

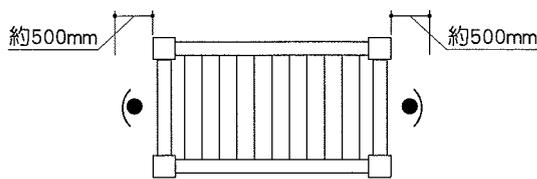
この度は、新日軽商品をご採用いただき誠にありがとうございます。
商品を正しく安全に組立・施工していただくために、この取付説明書をよくお読みの上、作業を行ってください。

◎組立・施工の前に

- 本取付説明書に示した注意事項は、商品の性能・機能および強度や安全を確保する上で重要な内容です。施工にあたっては必ずお守りください。
- 施工は専門業者が行ってください。専門知識のない方が施工されますと不具合発生の原因となることがあります。
- この取付説明書は施工後必ず施主様へお渡しください。
- ガス給湯器などの排気熱が、製品に直接当たらないように事前に確認してください。排気による塗装劣化・剥離のおそれがあります。（もし当たる場合は、給湯器メーカーの排気ダクト設置をお勧めします。）

○注意（設置場所・設置位置について）

- 本品は一部建築基準法に適合しております。適合範囲は2ページをご覧ください。なお、建築基準法では各地域毎の基準風速及び積雪量を設定しておりますので、各地域の所轄窓口でご確認ください。
- 大屋根からの雪が直接落ちない場所に設置してください。落雪により商品が破損するおそれがあります。
- 基礎は弊社指定寸法以上にしてください。
- 地下埋設物（給排水管等）に影響を及ぼさないように柱位置を決めてください。
- 柱移動は弊社指定範囲内にしてください。
- 屋根材を右図のような向きに張る場合、どちらかに人が入れるスペース（約500mm）が必要となります。



○施工時の注意事項

- モルタル用に海砂を使用されますと、多量に塩分が含まれているため、腐食の原因になりますのでご使用を避けていただくか、十分水洗いしたものをご使用ください。また、モルタルやコンクリートの急結剤は腐食の発生や促進作用がありますのでその使用を避けていただくか、塩化カルシウムや塩素系の化合物、珪酸ナトリウム等の入っていないものをご使用ください。
- アルミ商品と銅板やラス等の異種金属が接触しないようにしてください。接触する場合には、ビニールテープ等を貼るか塗料等で絶縁処理をしてください。
- 腐食の恐れのある接着剤や化学薬品を使用する場合には、商品と接触しないようにするか接触する部分を完全に養生してください。
- 埋め込み柱内部にモルタルやコンクリートや水などが入らないようにしてください。柱内部の異常腐食や柱の凍結破損の原因になります。
- モルタルやコンクリートの抽出液はアルカリ性で、シミやムラ等の外観不良や腐食の原因になりますので工事中に商品に付着しないようにご注意ください。
- 養生期間は十分（4日～1週間）にとり、養生期間中は重いものをのせたり、振動させたりしないように指示してください。
- ルール外の改造・変更をしないでください。
- 本品のフォールドゲートフレーム（間口62用補強入）は重量物（約100kg）です。作業人数を確保するか、ユニック車の手配が必要です。
- コーキング材を別途ご用意ください。

- 目次 -

建築基準法適合範囲について	2	納まり図（カーポート+フォールドゲート）	11	柱・フレームの組立	22,23
構造説明図、柱とフレームの種類	2	納まり図（フォールドゲート）	11	躯体付け部材の取付	24,25
柱の設置について	2	納まり図（ガーデンルーフ、パーゴラ）	12	躯体付け部材を連棟する場合	26,27
柱とフレームの接続ルール	3	納まり図（アーチ、ムーブパーテーション）	13	フレームカバーの取付	28
柱の設置ルール、柱の移動ルール	3	納まり図（スクリーン（スリットライン））	13	コンクリートの打ち込み	28
フレームとフレームの接続ルール	3	納まり図（スクリーン（ポリカパネル））	13	シーリング	28
フレームと躯体の接続ルール	3	納まり図（ロールスクリーン）	13	スクリーン（ポリカパネル）の取付	29-31
屋根取付時の柱種類及び配置ルール	4,5	柱の加工	14	スクリーン（スリットライン）の取付	32-35
スクリーンの取付について	6	フレームの加工	14-17	施工完了時の注意事項	36
フォールドゲートの取付について	6	躯体付け部材の加工	17-18	施工工事店様、販売店様へのお願い	36
ムーブパーテーションの取付について	6	スクリーンを取付ける場合の加工	19		
梱包明細	7	基礎の施工	20		
納まり図（カーポート1台用）	8	柱への部品の取付	20		
納まり図（カーポート2台用）	9	フレームへの部品の取付	20,21		
納まり図（ウィングゲートとの組合せ）	10	柱キャップの取付	22		

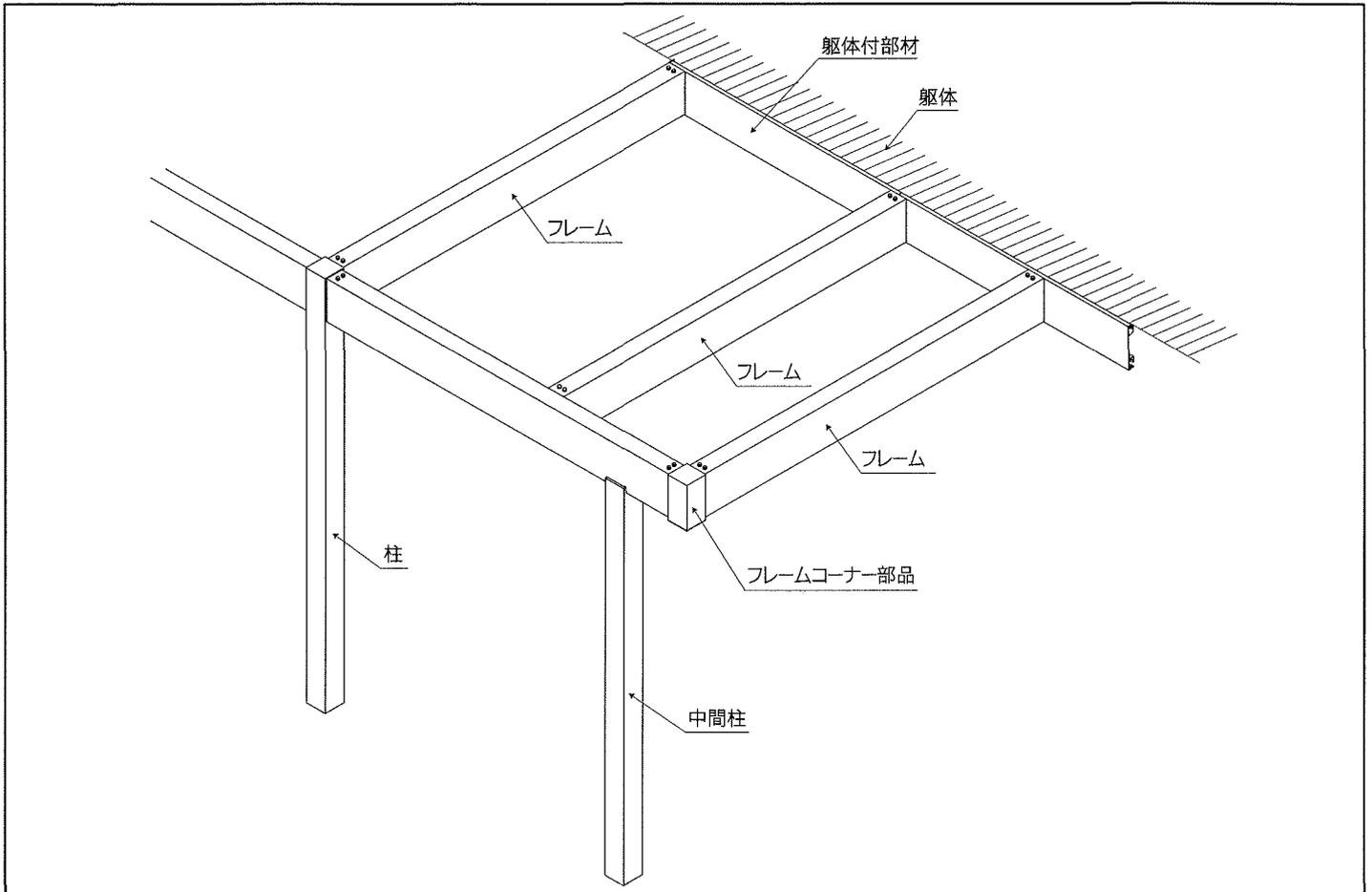
□建築基準法適合範囲について

- 適合商品 ・カーポート1台用、2台用・ガーデンルーフ（独立タイプのみ）
- 床面積 ・50㎡以下でのご使用に対応・50㎡以下であれば、適合商品の組合せも可能
- その他条件 ・側面にフォールドゲート、ムーブパーテーション、スクリーン使用時は除く
- 基準風速 (Vo) ・積雪量対応表

タイプ	サイズ	全サイズ
全タイプ	基準風速Vo	34m/s
	積雪(比重0.2)	600N/㎡(30cm)
	積雪(比重0.3)	600N/㎡(20cm)

注* 地表面粗度区分Ⅲ地区にて算出
 * 一般地域の積雪比重は0.2にて算出
 * 積雪地域の積雪比重は0.3にて算出

□構造説明図



□柱とフレームの種類

- 柱**
 - 標準柱……………カーポート、ガーデンルーフで使用します。補強材の有無があります。
 - パーゴラ柱……………パーゴラで使用します。補強材入りは有りません。
 - フォールドゲート柱……………フォールドゲートを設置する箇所に使用します。補強材の有無があります。
 - フリープラン柱……………柱一面のみフレーム接続加工があります。補強材の有無があります。
アーチなど現場に合わせてご自由にお使いください。
 - 中間柱……………フレームの下に取付く柱です。補強材の有無があります。
柱を移動したい場合や、スクリーンを取付けする場合にご使用ください。
- *補強材有無の柱配置については、4ページをご覧ください。
- フレーム**
 - フレーム……………カーポート、ガーデンルーフ、パーゴラで使用します。
 - フォールドゲートフレーム……………フォールドゲートを設置する箇所に使用します。間口62用は補強材入りになります。
 - フリープランフレーム……………L=2000mm、4000mm、6000mmで現場に合わせてご自由にお使いください。
- *フレームはシンプルフレームとデザインフレームがあります。
デザインフレームはラミネートのカバーとCBステン色の組合せです。
(ラミネートは片面のみとなります。)
- *フレーム1本に対して柱接続部品が2個入っています。
切断して2部材に分割する事は、柱接続部品が不足しますのでできません。

□柱の設置について

本品は埋込式のみです。デッキ上の設置やブロック上の設置はできません。

□柱とフレームの接続ルール

	一面接続	二面接続(直線)	二面接続(L字)	三面接続	四面接続
フリープラン、フォールドゲート柱 標準柱、パーゴラ柱	追加孔加工面数0 ×	追加孔加工面数1 ×	追加孔加工面数1 追加孔加工面数0	追加孔加工面数2 追加孔加工面数1	追加孔加工面数3 追加孔加工面数2

※柱に追加孔加工が必要な場合があります。(加工器具を用意しています。)フレーム取付金具は、必ずフレームに2個同梱されています。

中間柱	持ち出し	角度付き

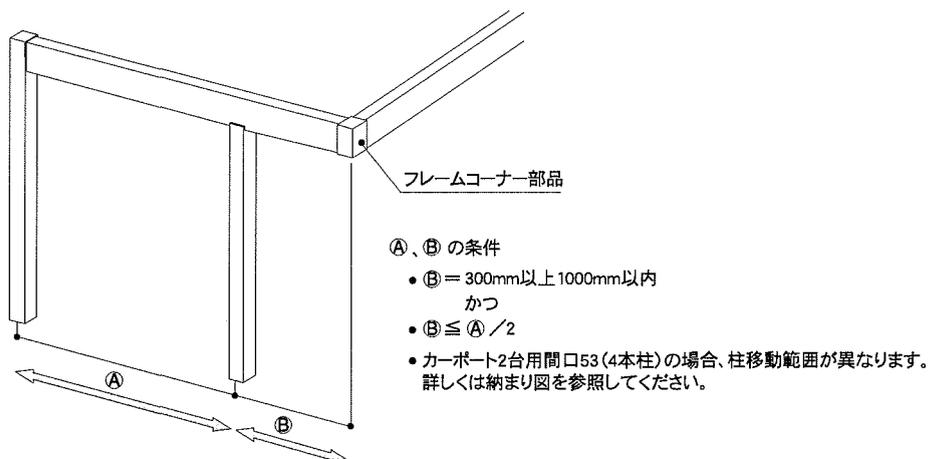
※中間柱1本につき、中間柱固定金具が1個必要になります。
フレームに切り欠きと孔加工が必要です。(加工器具を用意しています。)

□柱の設置ルール

- 柱の設置については地中埋め込みのみとなります。
デッキ上納まり、ブロック上納まりにはできません。

□柱移動のルール

- フレームコーナー部品を使用する持ち出しフレームは、必ずL字接続にしてください。



□フレームとフレームの接続ルール

T字	L字	十字	フレーム連結	角度付き

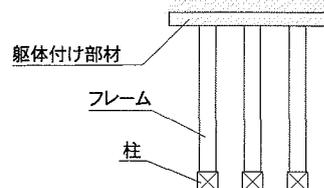
※フレームに孔加工が必要です。(加工器具を用意しています)交差部分に柱なしの場合も可能です。(T字・十字の場合、柱位置については柱移動準じる) L字の場合は、フレームコーナー部品が必要になります。

□フレームと躯体の接続ルール

躯体付け部材仕様	躯体直付け

- 躯体付けの場合、フレームは躯体付け用を使用してください。
- 躯体付け部材を連結することによってガーデンルーフ及びパーゴラの連結が可能です。
(躯体付け部材の切断、孔加工が必要になります)
- 関東間のみ対応となります。

アーチの躯体付けも可能です



□屋根取付け時の柱種類及び配置ルール

- ガーデンルーフ、カーポート単体納まりの場合は右表ようになります。
(パーゴラ、フォールドゲート取付け時を除く。)寸法については納まり図を参照してください。
- 単体納まり以外の場合は右表、下図を参照し、柱を配置してください。

単体納まり	H25、H29	補強材無
	H33	補強材有一必須
単体納まり以外	H25、H29	下図参照
	H33	補強材有一必須(パーゴラ取付け時は無し)

□・・・標準柱

※フレーム接続の加工は2面施されています。
3面以上接続する場合は、孔加工が必要です。

▤・・・中間柱

□・・・フリープラン柱 補強材有

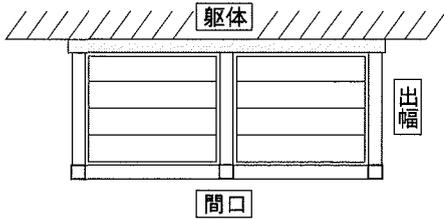
※フレーム接続の加工は1面施されています。
2面以上接続する場合は、孔加工が必要です。

▤・・・中間柱 補強材有

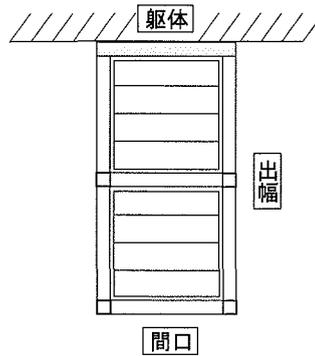
◻・・・パーゴラ柱

▨・・・フリープランフレーム

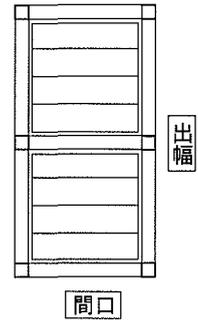
- ガーデンルーフ(躯体付け納まり)のよこ連棟



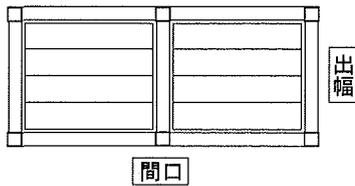
- ガーデンルーフ(躯体付け納まり+独立納まり)のたて連棟



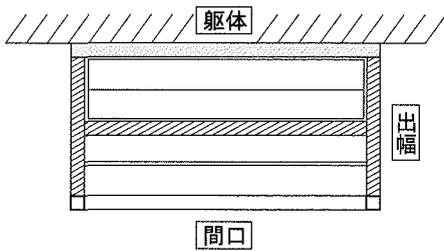
- ガーデンルーフ(独立納まり)のたて連棟



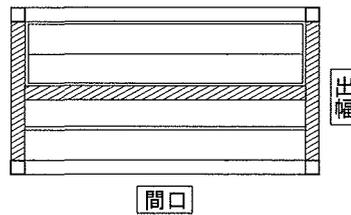
- ガーデンルーフ(独立納まり)のよこ連棟



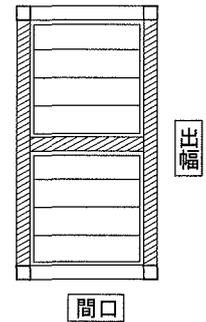
- ガーデンルーフ(躯体付け納まり)内に屋根+パーゴラ



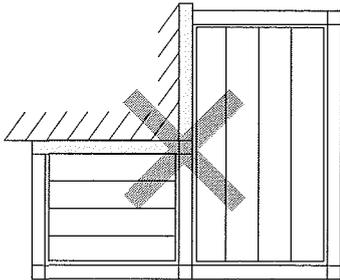
- ガーデンルーフ(独立納まり)内に屋根+パーゴラ



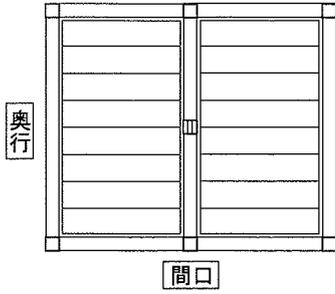
- ガーデンルーフ(独立納まり)の特殊たて連棟



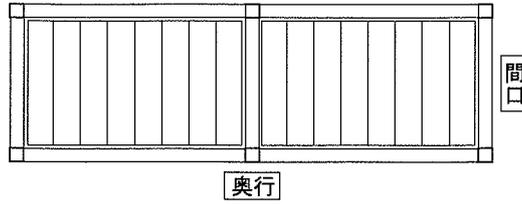
- 躯体付け納まりについては、出隅・入隅納まりはできません。



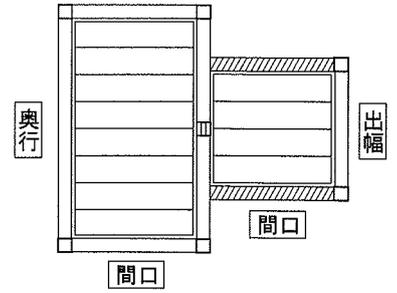
●カーポート(1台用)のよこ連棟



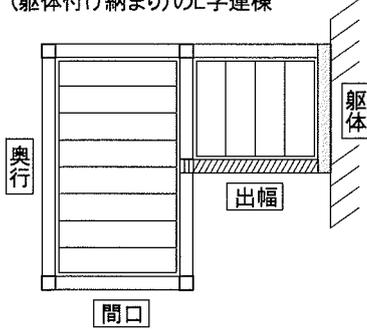
●カーポート(1台用)のたて連棟



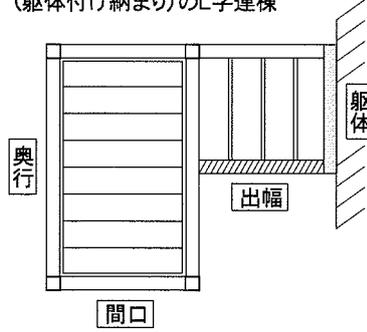
●カーポート(1台用)+ガーデンルーフ(独立納まり)のよこ連棟



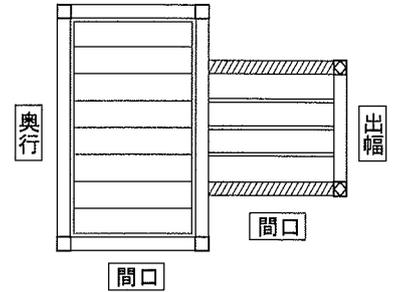
●カーポート(1台用)+ガーデンルーフ(躯体付け納まり)のL字連棟



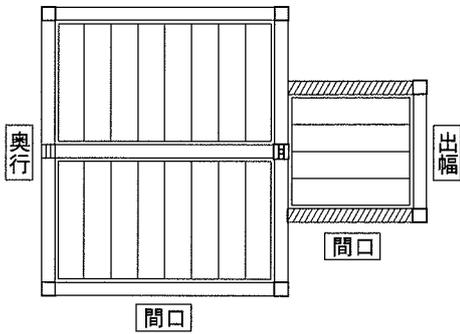
●カーポート(1台用)+パーゴラ(躯体付け納まり)のL字連棟



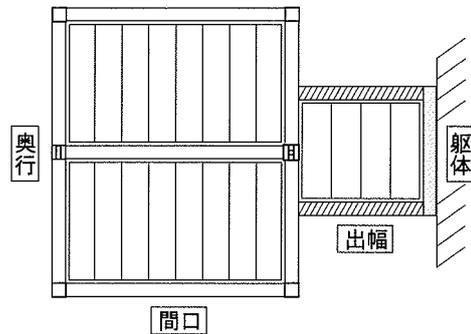
●カーポート(1台用)+パーゴラ(独立納まり)のよこ連棟



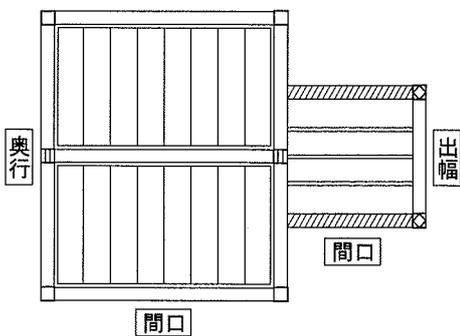
●カーポート(2台用)+ガーデンルーフ(独立納まり)のよこ連棟



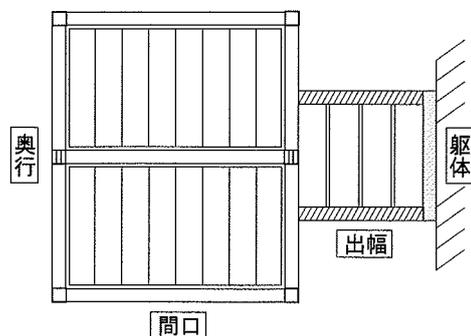
●カーポート(2台用)+ガーデンルーフ(躯体付け納まり)のよこ連棟



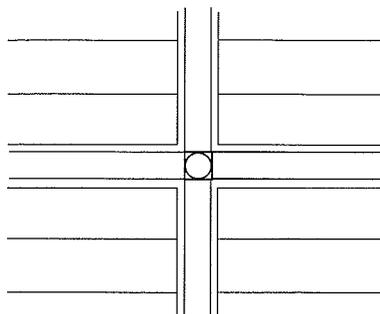
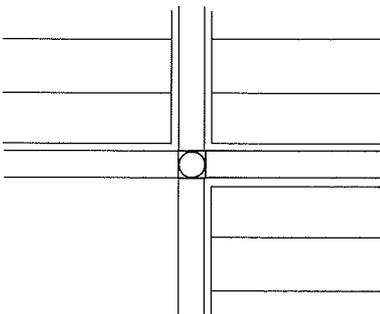
●カーポート(2台用)+パーゴラ(独立納まり)のよこ連棟



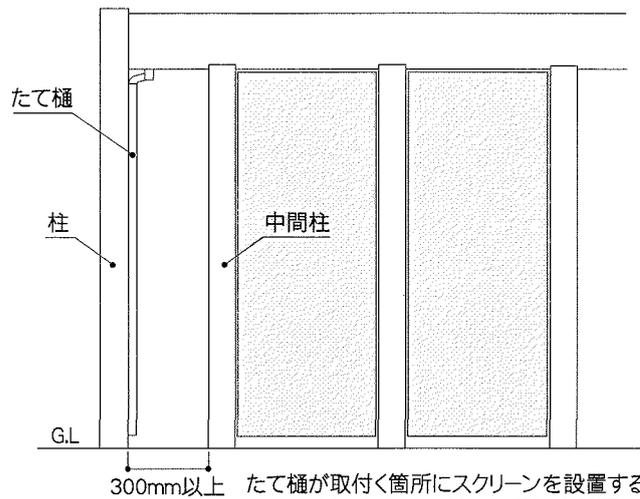
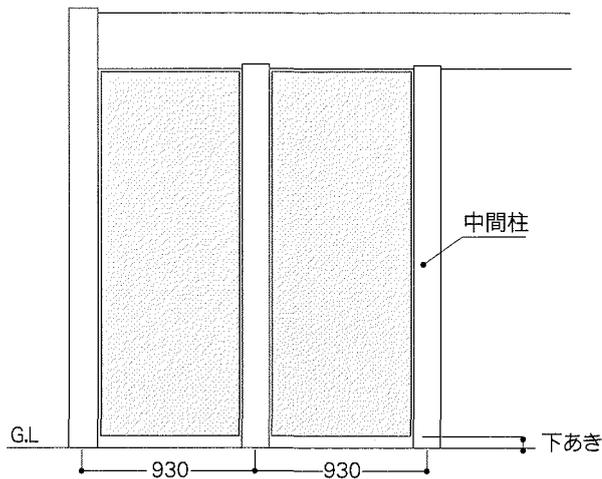
●カーポート(2台用)+パーゴラ(躯体付け納まり)のよこ連棟



●フリープラン柱1本に屋根が3面、4面取り付く場合



□スクリーン(スリットライン・ポリカパネル)の取付けについて



高さ別スクリーン対応表

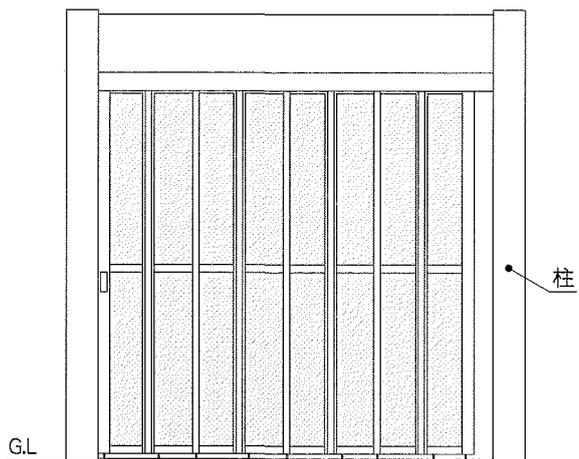
	長さ(mm)	H25(桁下23)	H29(桁下27)	H33(桁下31)
スリットライン(H:2900)	2800	● 下あき50mm	● 下あき50mm	○ 下あき270mm
ポリカパネル(H:2600用)	2200	○ 下あき97mm	—	—
ポリカパネル(H:2900用)	2500	—	○ 下あき197mm	—

●現場にて加工が必要です。○そのまま取付けられます。

たて樋が取付く箇所にスクリーンを設置する場合は300mm以上隙間をあけて中間柱を設置してから取付けしてください。

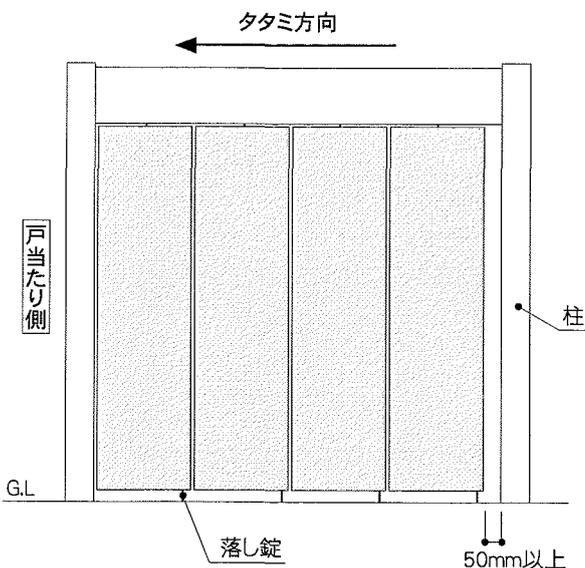
- スクリーンを取付けする場合には中間柱を930mmピッチで設置してください。
- 側面に隙間なく設置する場合は、スクリーンの切詰めが必要です。
- スクリーン(ポリカパネル)はH29までの対応になります。

□フォールドゲートの取付けについて



- 必ず専用のフレームが必要となります。
- 両端に専用の柱が必要になります。
- 扉走行面は水勾配をつけないでください。

□ムーブパーテーションの取付けについて



- 必ずフレームが必要です。
- 戸当たり側には柱が必要です。(中間柱も可)
- 戸当たり側の反対側は50mm以上の隙間が必要です。

□ 梱包明細

● 施工前に部材数量の確認、および部品数量の確認をしてください。また、品質に支障のある損傷がないか確認してください。

● 取付説明書に記載している部材・部品(ビス含む)以外は使用しないでください。

■ 部材明細

部材名称	使用区分	梱包明細	
標準柱	H25・H29用	柱 (1)、柱キャップセット<SE-1843-01> (1)	
標準柱(補強入り)	H33用	柱<補強入り> (1)、柱キャップセット<SE-1843-01> (1)	
バール柱	H25・H29・H33用	柱 (1)、柱キャップセット<SE-1843-02> (1)	
フォルトゲート柱	H25用・H29用	柱 (1)、柱キャップセット<SE-1843-01> (1)	
フリープラン柱	H25・H29・H33用	柱 (1)、柱キャップセット<SE-1843-01> (1)	
フリープラン柱(補強入り)	H25・H29・H33用	柱<補強入り> (1)、柱キャップセット<SE-1843-01> (1)	
中間柱	H25・H29用	中間柱 (1)	
中間柱(補強入り)	H25・H29・H33用	中間柱<補強入り> (1)	
シングルフレーム	間口30・33・38用	フレーム (1)、フレームカバー (1)、フレーム取付金具<EB-2910> (2) フレーム取付部品セット<SK-1690-01> (1)、取付説明書、取扱説明書	
	間口53・62用	端部用	フレーム (1)、フレームカバー (1)、フレーム取付金具<EB-2910> (2) フレーム取付部品セット<SK-1690-01> (1)
		中央用	フレーム (1)、フレームカバー (1)、フレーム取付金具<EB-2910> (2) フレーム取付部品セット<SK-1690-01> (1)、取付説明書、取扱説明書
	奥行52・59・56用	フレーム (1)、フレームカバー (1)、フレーム取付金具<EB-2910> (2) フレーム取付部品セット<SK-1690-01> (1)	
	1間用・1.5間用・2間用	フレーム (1)、フレームカバー (1)、フレーム取付金具<EB-2910> (2) フレーム取付部品セット<SK-1690-01> (1)、取付説明書、取扱説明書	
	5尺用・7尺用・9尺用	独立用	フレーム (1)、フレームカバー (1)、フレーム取付金具<EB-2910> (2) フレーム取付部品セット<SK-1690-01> (1)
躯体付用		フレーム (1)、フレームカバー (1)、フレーム取付金具<EB-2910> (2) フレーム取付部品セット<SK-1690-01> (1)	
デザインフレーム	間口30・33・38用	フレーム (1)、溝カバー (2)、フレームカバー (1)、フレーム取付金具<EB-2910> (2) フレーム取付部品セット<SK-1690-01> (1)、取付説明書、取扱説明書	
	間口53・62用	端部用	フレーム (1)、フレームカバー (1)、溝カバー (2)、フレーム取付金具<EB-2910> (2) フレーム取付部品セット<SK-1690-01> (1)
	奥行52・59・56用	フレーム (1)、フレームカバー (1)、溝カバー (2)、フレーム取付金具<EB-2910> (2) フレーム取付部品セット<SK-1690-01> (1)	
	1間用・1.5間用・2間用	フレーム (1)、溝カバー (2)、フレームカバー (1)、フレーム取付金具<EB-2910> (2) フレーム取付部品セット<SK-1690-01> (1)、取付説明書、取扱説明書	
	5尺用・7尺用・9尺用	独立用	フレーム (1)、フレームカバー (1)、溝カバー (2)、フレーム取付金具<EB-2910> (2) フレーム取付部品セット<SK-1690-01> (1)
		躯体付用	フレーム (1)、フレームカバー (1)、溝カバー (2)、フレーム取付金具<EB-2910> (2) フレーム取付部品セット<SK-1690-01> (1)
フォルトゲート用シングルフレーム	間口33用・38用	フレーム (1)、フレーム取付金具<EB-2910> (2) フレーム取付部品セット<SK-1690-02> (1)、取付説明書	
	間口62用	フレーム<補強入り> (1)、フレーム取付金具<EB-2910> (2) フレーム取付部品セット<SK-1690-02> (1)、取付説明書	
フォルトゲート用デザインフレーム	間口33用・38用	フレーム (1)、溝カバー (2)、フレーム取付金具<EB-2910> (2) フレーム取付部品セット<SK-1690-02> (1)、取付説明書	
	間口62用	フレーム<補強入り> (1)、溝カバー (2)、フレーム取付金具<EB-2910> (2) フレーム取付部品セット<SK-1690-02> (1)、取付説明書	
シングルフレーム	L=2000・4000・6000mm	フレーム (1)、フレームカバー (1)、フレーム取付金具<EB-2910> (2) フレーム取付部品セット<SK-1690-01> (1)、取付説明書、取扱説明書	
デザインフレーム	L=2000・4000・6000mm	フレーム (1)、溝カバー (2)、フレームカバー (1)、フレーム取付金具<EB-2910> (2) フレーム取付部品セット<SK-1690-01> (1)、取付説明書、取扱説明書	
躯体付部材	1間用・1.5間用・2間用	躯体付け部材A (1)、躯体付け部材B (1)、φ8バネ鋼管材 (1) 躯体付け部材取付部品セット<SK-1691-01,02,03> (1)	
フレームコーナ部品	1個入り	フレームコーナ部品 (1)、柱キャップセット<SE-1843-03> (1)	

■セット部品明細

セット部品名称	部品名称	部品番号	数量		
			-01	-02	-03
柱キャップセット <SE-1843>	柱キャップ	CY-3340	1		2
	柱キャップ (パーゴラ用)	CY-3348		1	
	アンカー棒	NAN-2	1	1	
	孔加工治具 (柱用)	ETC-5923	1	1	
	φ4×13セルフリソグビス	DDAP4X13W			2
フレーム取付部品セット <SK-1690>	フレーム取付プレート	EB-2911	2	2	
	M8×25六角セムスボルト	BW08×025S	8	8	
	特平皿テクスビス	BN-1290	8	8	
	孔加工治具 (フレーム中間用)	ETC-5924	1		
躯体付け部材 取付部品セット <SK-1691>	躯体付け部材端部キャップ	CY-3344	2	2	2
	φ4×12皿ビス (タッピン2種)	2FA4X12S	4	4	4
	φ6×70コーチスクリュー	BN-214-01	6	8	10
	φ6用平座金	ZC06S	6	8	10

■別売り部品明細

製品名称	部品名称	部品番号	数量
中間柱固定金具	中間柱固定金具	EB-2912	1
	M8×20六角セムスボルト	BW08×020S	8
	中間柱キャップ	CY-3341	1
	フレーム取付プレート	EB-2911	1
	φ4×13セルフリソグビス	DDAP4X13W	2
	アンカー棒	NAN-2	1
	孔加工治具 (中間柱取付用)	ETC-5925	1

□納まり図

■カーポート1台用

○上面図

●端部柱と柱移動の組合せもできます。
●フレームが水平になるように施工してください。

○間口寸法 単位: mm

		間口 30	間口 33	間口 38
W1	柱外々	3020	3320	3820
W2	柱内々	2800	3100	3600
W3	柱芯々	2910	3210	3710

○奥行寸法 単位: mm

		奥行 52	奥行 59
L1	柱外々	5162	5868
L2	柱内々	4942	5648
L3	柱芯々	5052	5758
L4	柱芯々(柱移動時)	3162	3868

○高さ寸法 単位: mm

		H25	H29	H33
H1	柱上	2525	2925	3325
H2	フレーム下	2300	2700	3100

■端部柱

○正面図

○側面図

■柱移動

○正面図

○側面図

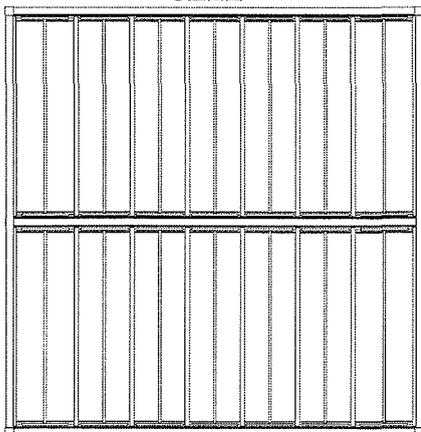
○基礎寸法一覧 単位: mm

地耐力	間口 30× 奥行 52	間口 33× 奥行 52	間口 38× 奥行 52	間口 30× 奥行 59	間口 33× 奥行 59	間口 38× 奥行 59
	K1×K2	K1×K2	K1×K2	K1×K2	K1×K2	K1×K2
30KN / m ²	600×600	600×600	600×600	650×650	650×650	650×650
50KN / m ²	450×450	500×500	500×500	500×500	500×500	550×550
100KN / m ²	400×400	400×400	400×400	400×400	400×400	400×400
200KN / m ²	400×400	400×400	400×400	400×400	400×400	400×400

□納まり図

■カーポート2台用

○上面図



- フレームが水平になるように施工してください。
- 2台用は奥行56のみです。

単位：mm

○間口寸法		間口 53	間口 62
W1	柱外々	5338	6220
W2	柱内々	5118	6000
W3	柱芯々	5228	6110
W4	柱芯々	4283	5165

単位：mm

○高さ寸法		H25	H29	H33
H1	柱上	2525	2925	3325
H2	フレーム下	2300	2700	3100

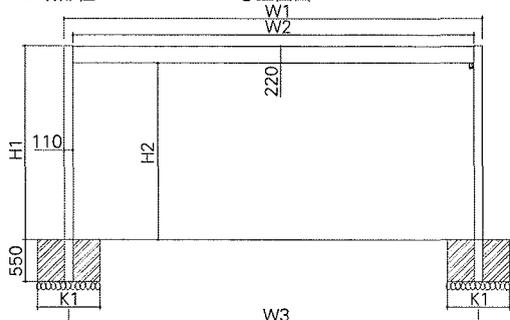
○基礎寸法一覧

単位：mm

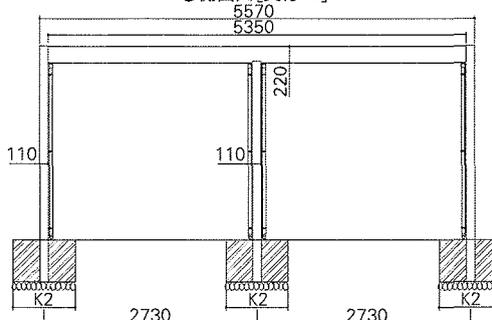
地耐力	間口 53 × 奥行 56 (6本柱)	間口 62 × 奥行 56 (6本柱)	間口 53 × 奥行 56 (4本柱)
	K1 × K2	K1 × K2	K3 × K4
30KN/m ²	700 × 700	750 × 750	700 × 700
50KN/m ²	600 × 600	600 × 600	600 × 600
100KN/m ²	400 × 400	400 × 400	400 × 400
200KN/m ²	400 × 400	400 × 400	400 × 400

■端部柱

○正面図

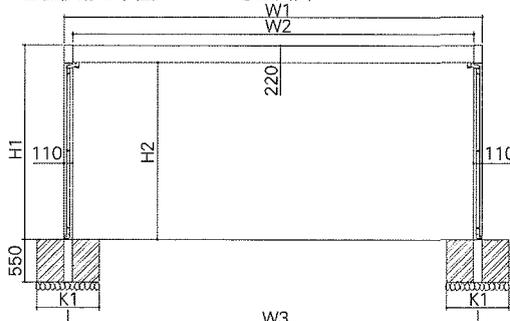


○側面図【奥行56】

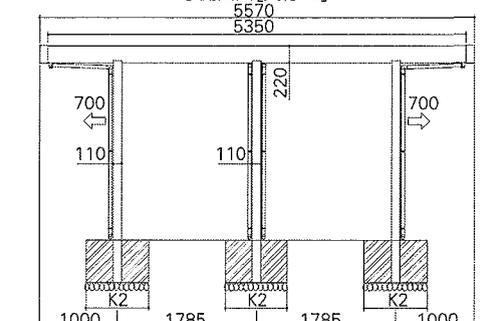


■柱移動(6本柱)

○正面図

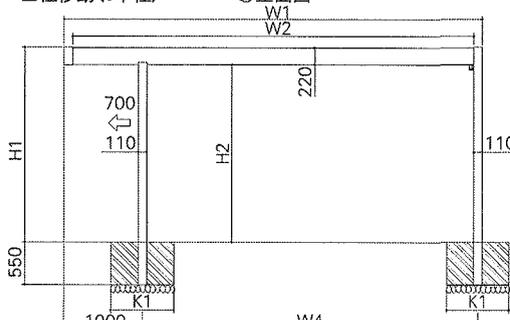


○側面図【奥行56】

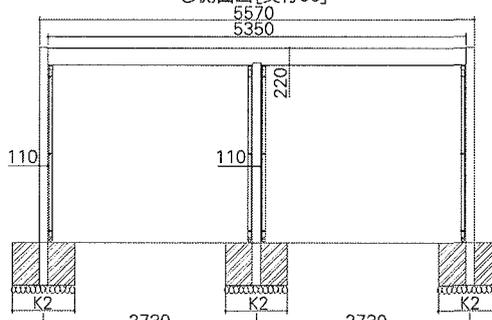


■柱移動(6本柱)

○正面図

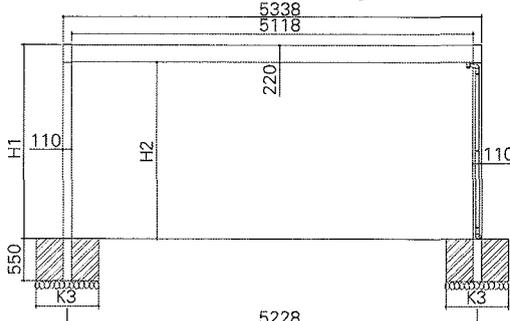


○側面図【奥行56】

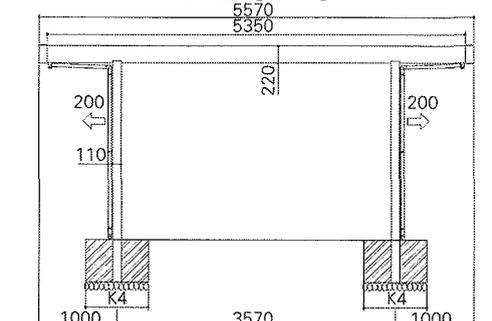


■柱移動(4本柱) ●間口 53・奥行 56 のみの設定になります。●別売品のご種を 2 個追加する必要があります。●柱移動範囲が 6 本柱仕様と異なりますのでご注意ください。

○正面図【間口53】



○側面図【奥行56】



□納まり図

■ウイングゲートとの組合せ寸法図

- カーポートの柱内々にウイングゲートの扉を納める場合の組合せです。
- 表中の寸法は、()内は扉高さ：1000、[]内は扉高さ：1200、その他数字は扉高さ：1000、1200共通で表示しています。
- 現場で扉本体の中、高さの切り詰めや、部品・部材の追加等重量が変わるような改造は行わないでください。

単位:mm

高さ関係	
カーポート	ウイングゲート
H25	標準
H29	標準・ハイルーフ
H33	標準・ハイルーフ

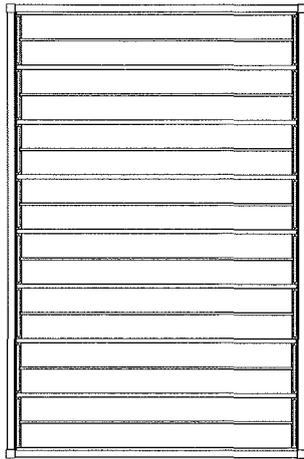
間口関係		
カーポート	ウイングゲート	A寸法
間口30	扉幅2700	100
間口33	扉幅3000	100
間口38	扉幅3600	50
間口53	扉幅5100	59
間口62	扉幅6000	50

	カーポート1台用				カーポート2台用				
	間口方向	奥行方向		間口方向	奥行方向		間口方向	奥行方向	
		間口30~33	間口38		間口30~33	間口38			
ウイングゲート カーポート H25 標準タイプ									
ウイングゲート カーポート H29 ハイルーフタイプ									
ウイングゲート カーポート H33 ハイルーフタイプ									

口納まり図

■カーポート+前面フォールドゲート(1台用)(2台用) ■フォールドゲート片開き1台用、両開き2台用

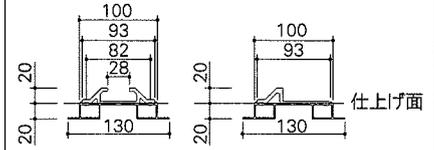
○上面図(カーポート+前面フォールドゲート)



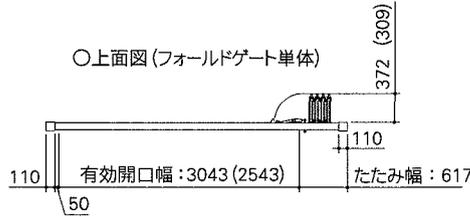
- 本図は、間口38 H25 奥行52 右勝手用ポリカタイプです。
- () 寸法は、間口33 H29 奥行59です。
- フォールドゲートは、ガイドレール仕様の手動タイプのみです。
- 扉走行面は水勾配をつけないでください。
- フレームが水平になるように施工してください。

《下部レール断面図》

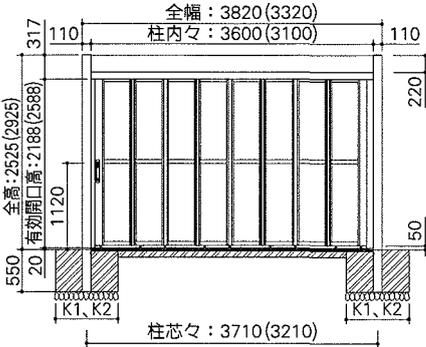
- 下部レールは仕上げモルタル面より、必ず図のように出してください。
- 下部レールは、ゴミがたまらないように定期的に、掃除を行ってください。



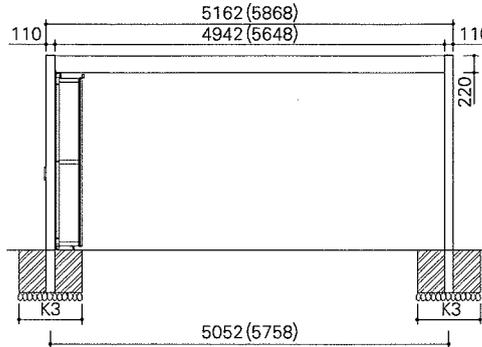
○上面図(フォールドゲート単体)



○正面図



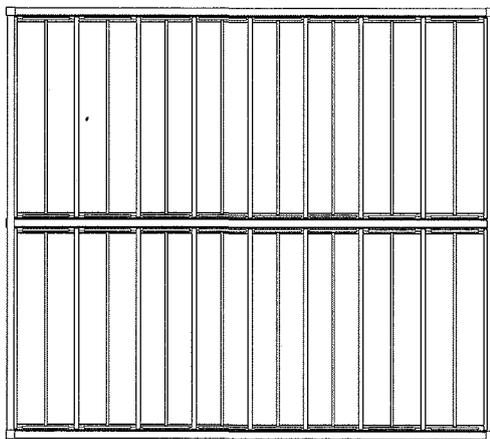
○側面図(カーポート+前面フォールドゲート)



○側面図(フォールドゲート単体)



○上面図(カーポート+前面フォールドゲート)



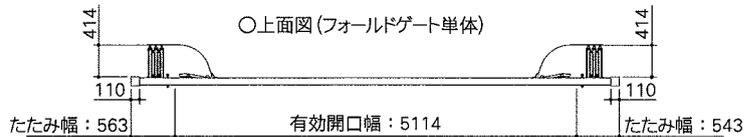
○カーポート+フォールドゲート基礎寸法一覧

単位: mm				
間口 33×奥行 52	間口 38×奥行 52	間口 33×奥行 59	間口 38×奥行 59	間口 62×奥行 56
K1×K3	K1×K3	K1×K3	K1×K3	K5×K7
600×600	650×650	600×600	650×650	650×650

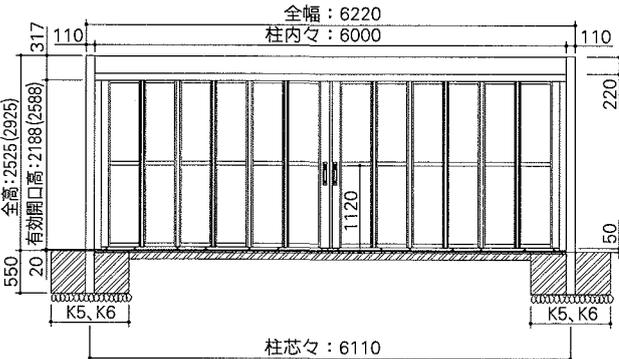
○フォールドゲート単体基礎寸法一覧

単位: mm					
間口 33×H25	間口 33×H29	間口 38×H25	間口 38×H29	間口 62×H25	間口 62×H29
K2×K4	K2×K4	K2×K4	K2×K4	K6×K8	K6×K8
850×850	950×950	900×900	1000×1000	1100×1100	1200×1200

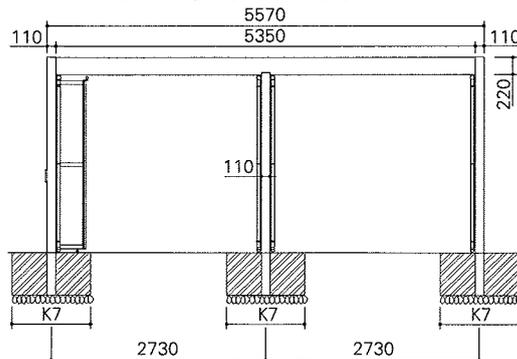
- 本図は、間口 62 奥行 56 H25 右勝手用ポリカタイプです。
- () 寸法は、H29 です。
- フォールドゲートは、ガイドレール仕様の手動タイプのみです。
- 扉走行面は水勾配をつけないでください。
- フレームが水平になるように施工してください。



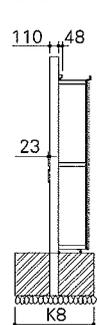
○正面図



○側面図(カーポート+前面フォールドゲート)



○側面図(フォールドゲート単体)

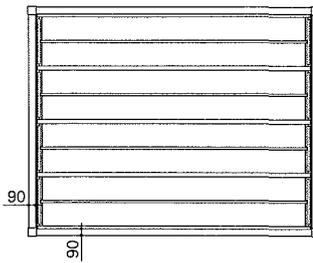


□納まり図

■ガーデンルーフ独立納まり ■ガーデンルーフ躯体付け納まり

■独立納まり

○上面図



●フレームが水平になるように施工してください。

○間口寸法 単位:mm

	1間用	1.5間用	2間用
W1 柱外々	1930	2840	3820
W2 柱内々	1710	2620	3600
W3 柱芯々	1820	2730	3710

○出幅寸法 単位:mm

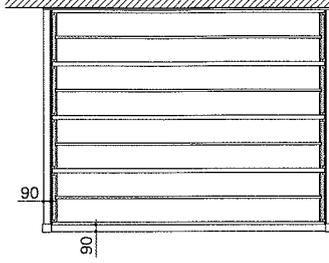
	5尺用	7尺用	9尺用
D1 柱外々	1632	2338	3044
D2 柱内々	1412	2118	2824
D3 柱芯々	1522	2228	2934

○高さ寸法 単位:mm

	H25	H29	H33
H1 柱上	2525	2925	3325
H2 フレーム下	2300	2700	3100

■躯体付け納まり

○上面図



●フレームが水平になるように施工してください。

○間口寸法 単位:mm

	1間用	1.5間用	2間用
W1 柱外々	1930	2840	3820
W2 柱内々	1710	2620	3600
W3 柱芯々	1820	2730	3710

○出幅寸法 単位:mm

	5尺用	7尺用	9尺用
D4 柱外々	1562	2268	2974
D5 柱内々	1452	2158	2864
D6 柱芯々	1507	2213	2919

○高さ寸法 単位:mm

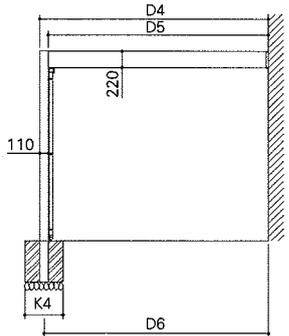
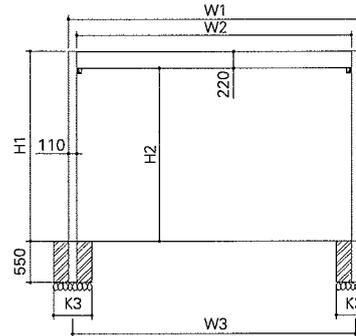
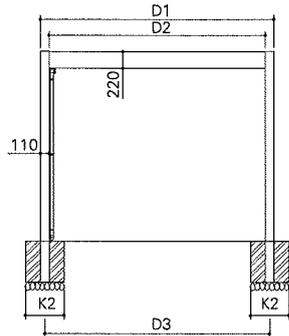
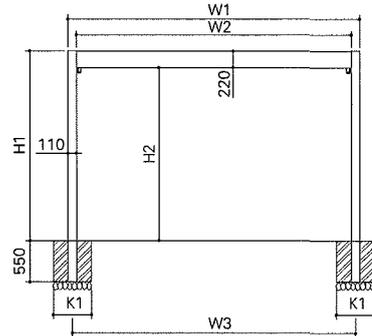
	H25	H29	H33
H1 柱上	2525	2925	3325
H2 フレーム下	2300	2700	3100

○正面図(間口)

○側面図(出幅)

○正面図(間口)

○側面図(出幅)



○独立納まり図基礎寸法一覧

単位:mm

地耐力	1間5尺	1.5間5尺	2間5尺	1間7尺	1.5間7尺	2間7尺	1間9尺	1.5間9尺	2間9尺
	K1×K2								
30KN/m ²	400×400	450×450	500×500	400×400	450×450	500×500	450×450	450×450	500×500
50KN/m ²	400×400	400×400	400×400	400×400	400×400	400×400	400×400	400×400	400×400
100KN/m ²	400×400	400×400	400×400	400×400	400×400	400×400	400×400	400×400	400×400
200KN/m ²	400×400	400×400	400×400	400×400	400×400	400×400	400×400	400×400	400×400

○躯体付け納まり基礎寸法一覧

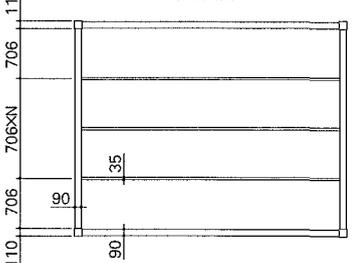
単位:mm

1間5尺	1.5間5尺	2間5尺	1間7尺	1.5間7尺	2間7尺	1間9尺	1.5間9尺	2間9尺
K3×K4								
400×400	400×400	400×400	400×400	400×400	400×400	400×400	400×400	400×400

■パーゴラ独立納まり ■パーゴラ躯体付け納まり

■独立納まり

○上面図



○間口寸法 単位:mm

	1間用	1.5間用	2間用
W1 柱外々	1930	2840	3820
W2 柱内々	1710	2620	3600
W3 柱芯々	1820	2730	3710

○出幅寸法 単位:mm

	5尺用	7尺用	9尺用
D1 柱外々	1632	2338	3044
D2 柱内々	1412	2118	2824
D3 柱芯々	1522	2228	2934

○高さ寸法 単位:mm

	H25	H29	H33
H1 柱上	2525	2925	3325
H2 フレーム下	2300	2700	3100

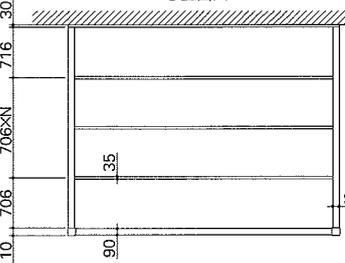
○基礎寸法 単位:mm ○パーゴラ棧ピッチ

基礎寸法	パーゴラ棧ピッチ		
	1間用	1.5間用	2間用
K1×K2	N	0	1
400×400	0	1	2

●パーゴラ棧のピッチは天井スクリーン(パーゴラ用)が後施工出来る設定になっています。

■躯体付け納まり

○上面図



○間口寸法 単位:mm

	1間用	1.5間用	2間用
W1 柱外々	1930	2840	3820
W2 柱内々	1710	2620	3600
W3 柱芯々	1820	2730	3710

○出幅寸法 単位:mm

	5尺用	7尺用	9尺用
D4 柱外々	1562	2268	2974
D5 柱内々	1452	2158	2864
D6 柱芯々	1507	2213	2919

○高さ寸法 単位:mm

	H25	H29	H33
H1 柱上	2525	2925	3325
H2 フレーム下	2300	2700	3100

○基礎寸法 単位:mm ○パーゴラ棧ピッチ

基礎寸法	パーゴラ棧ピッチ		
	1間用	1.5間用	2間用
K3×K4	N	0	1
400×400	0	1	2

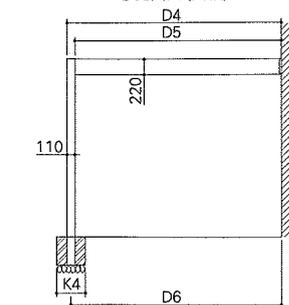
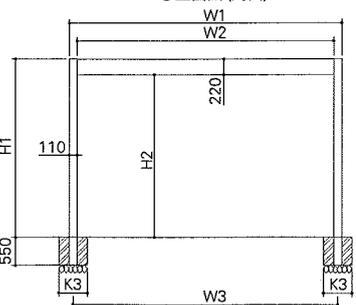
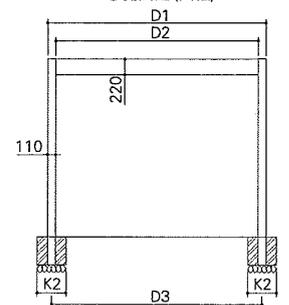
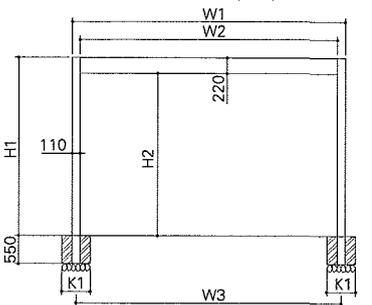
●パーゴラ棧のピッチは天井スクリーン(パーゴラ用)が後施工出来る設定になっています。

○正面図(間口)

○側面図(出幅)

○正面図(間口)

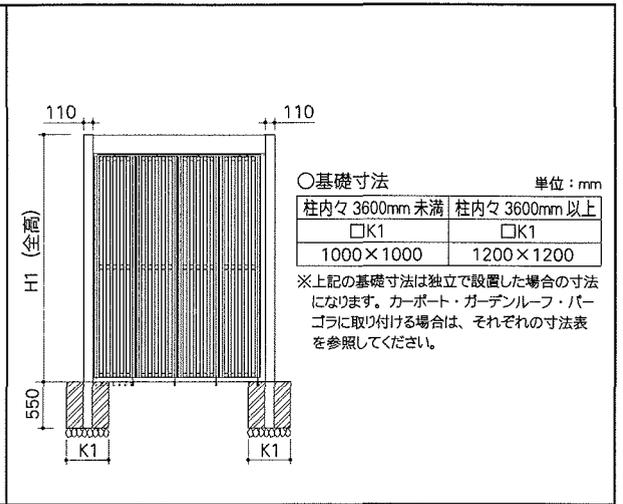
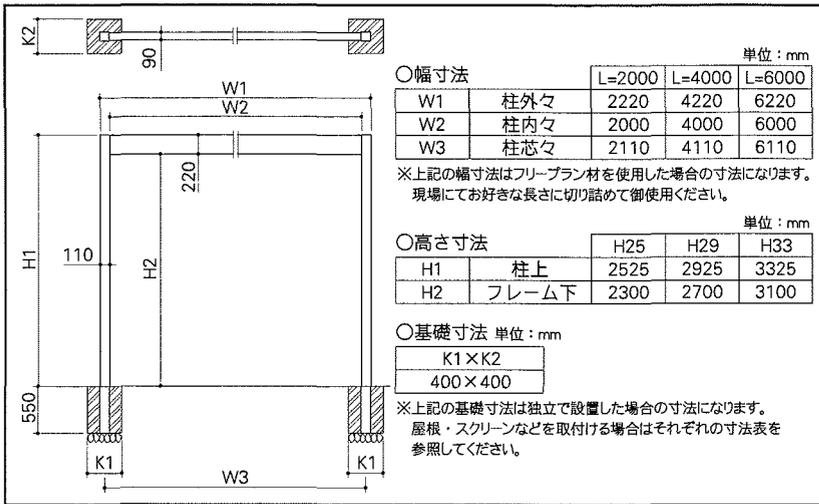
○側面図(出幅)



□納まり図

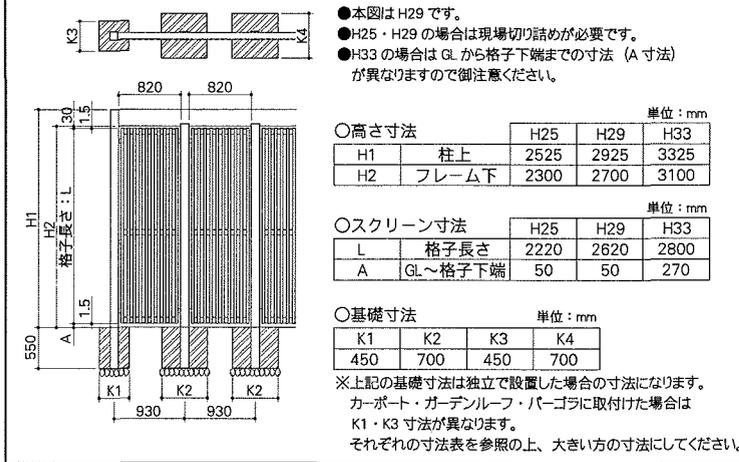
■アーチ

■ムーブパーテーション

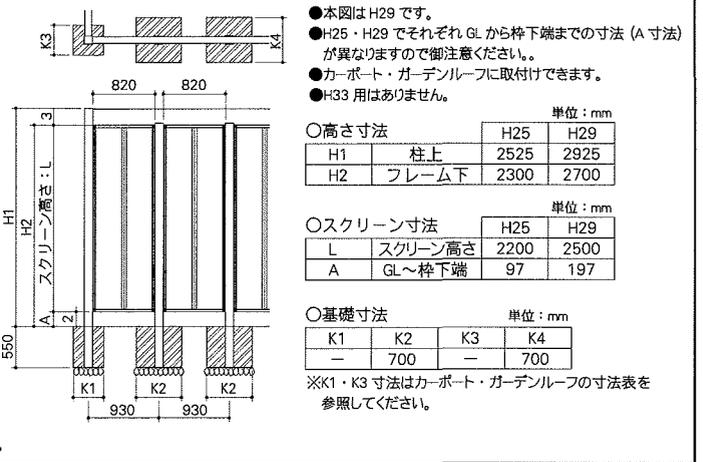


■スクリーン

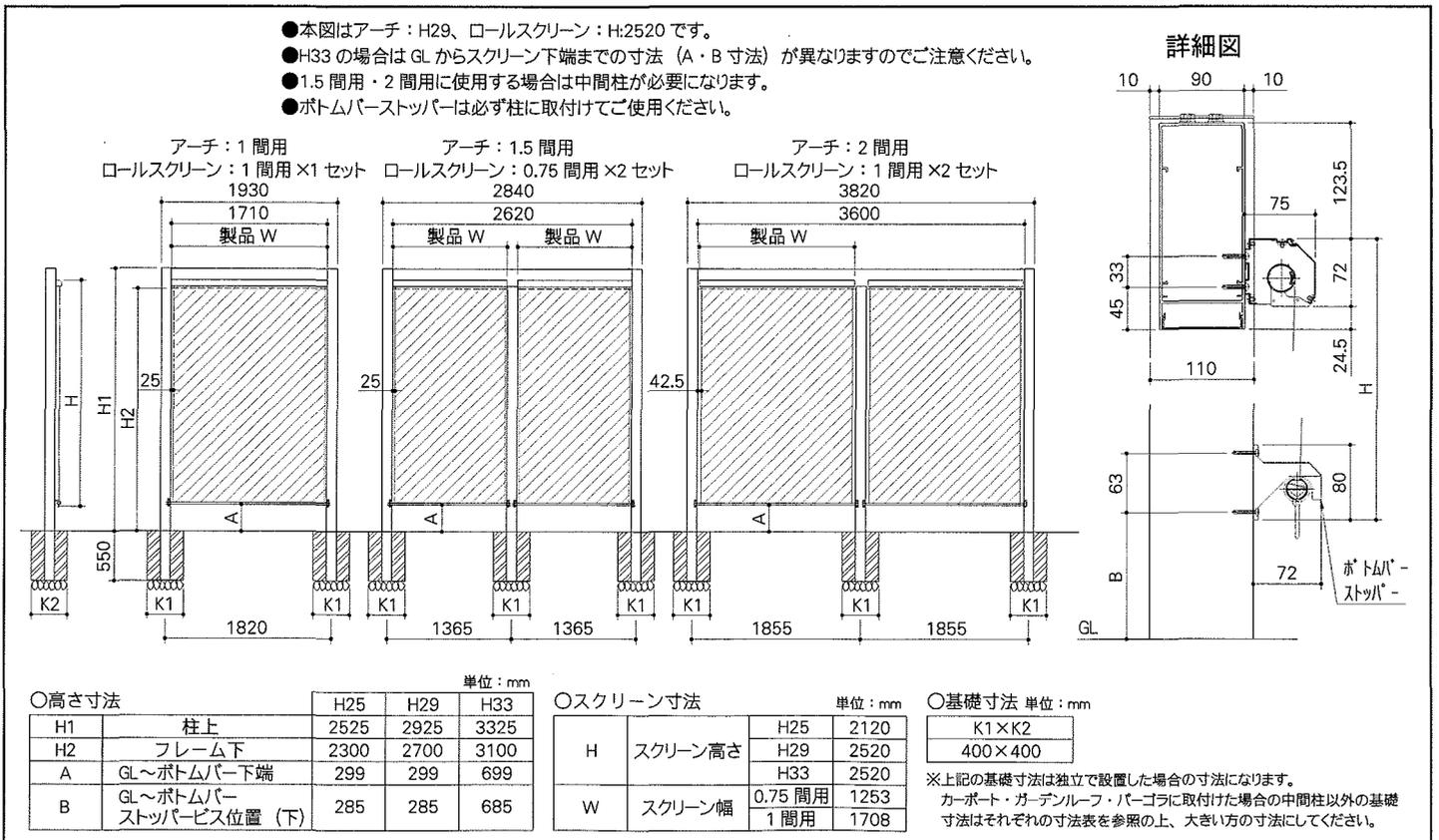
■スクリーン (スリットライン)



■スクリーン (ポリカスパネル)



■ロールスクリーン

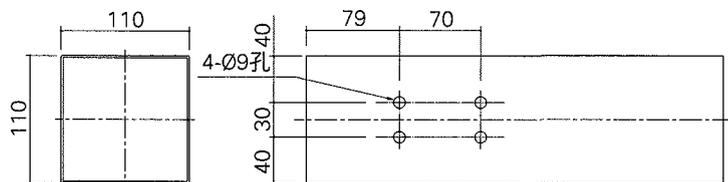


□柱、フレームの施工

1 部材の加工

●柱の加工

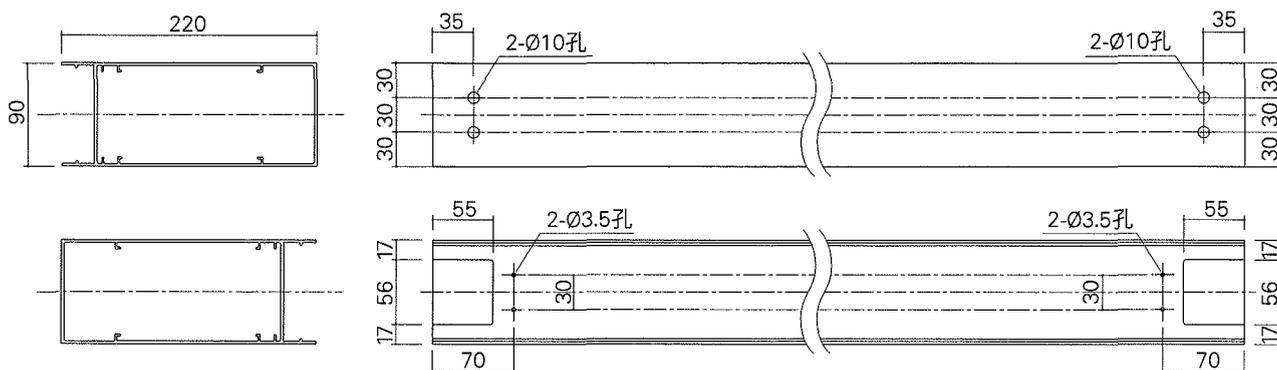
- ①フレーム取付面数によっては柱に孔加工が必要です。
加工治具(ETC-5923)を使って加工してください。



●フレームの加工

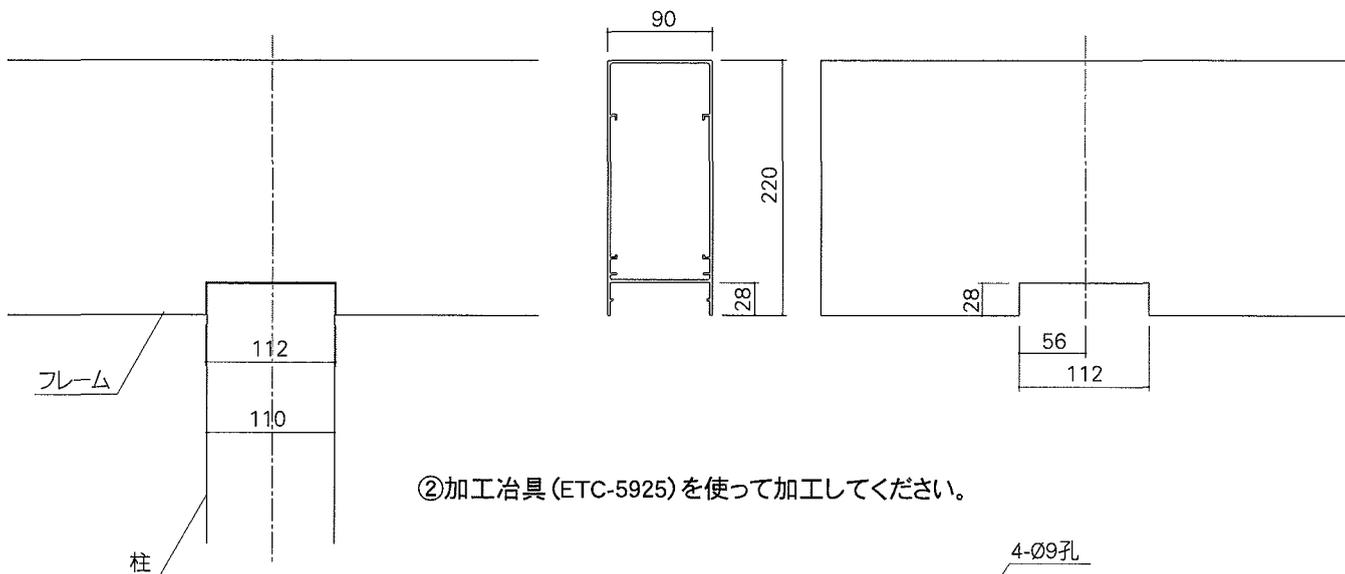
・フリープラン材の場合

- ①必要長さに切断してください。
②図を参考に加工してください。(図はシンプルフレームです。デザインフレームも同様です。)

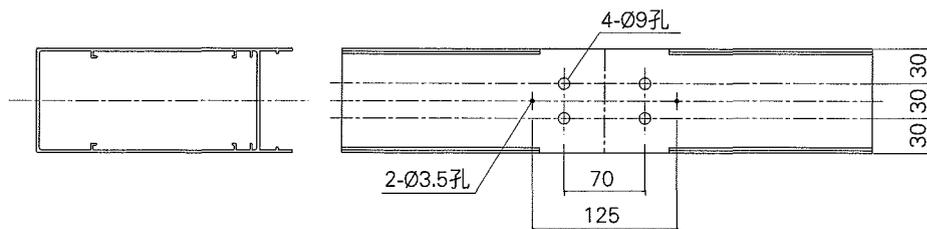


・中間柱とフレームの接続の場合

- ①図を参考に中間柱が取付く位置のフレーム下部を切欠いてください。
(図はシンプルフレームです。デザインフレームも同様です。)

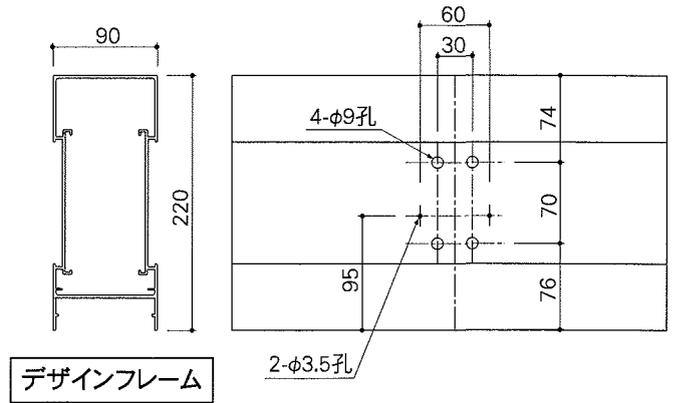
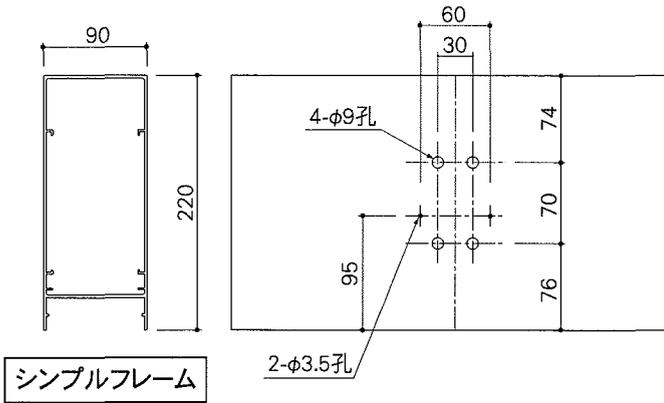


- ②加工治具(ETC-5925)を使って加工してください。

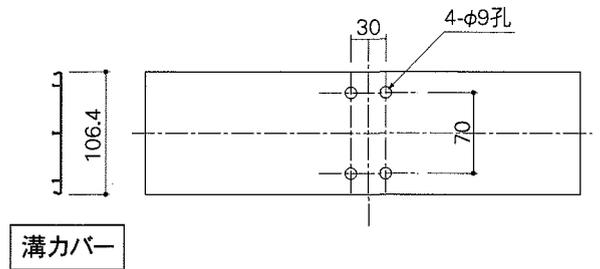


・フレームとフレームの接続(T字、十字)の場合

①加工治具(ETC-5924)を使って加工してください。



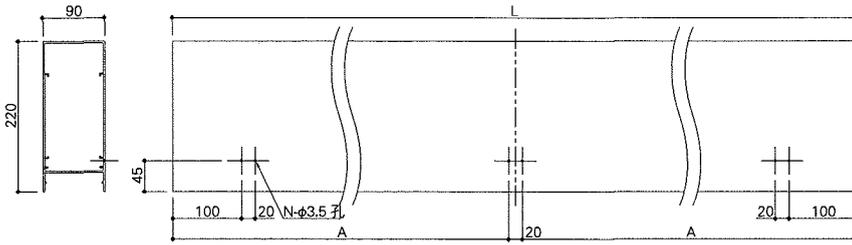
ポイント
溝カバーの加工はデザインフレームに重ねて位置出してください。



屋根(カーポート・ガーデンルーフ)を取付ける場合の加工

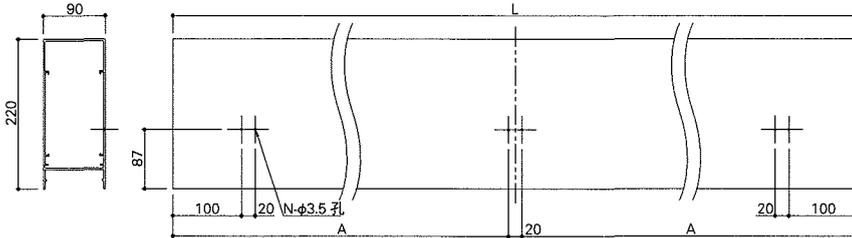
●フレーム [加工治具 (ETC-5928) を使用して加工してください。]

・樋取付用



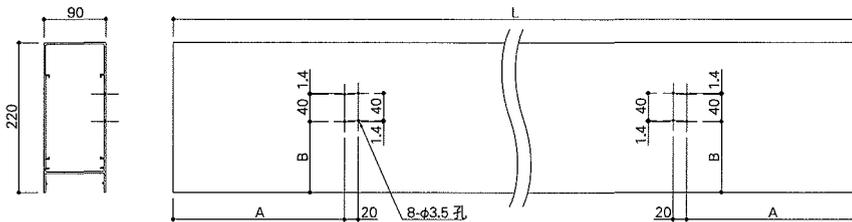
・樋取付用 [よこ樋 (別売品) 使用時]

※カーポート (2 台用)・ガーデンルーフ 1.5 間用のみの設定となります。



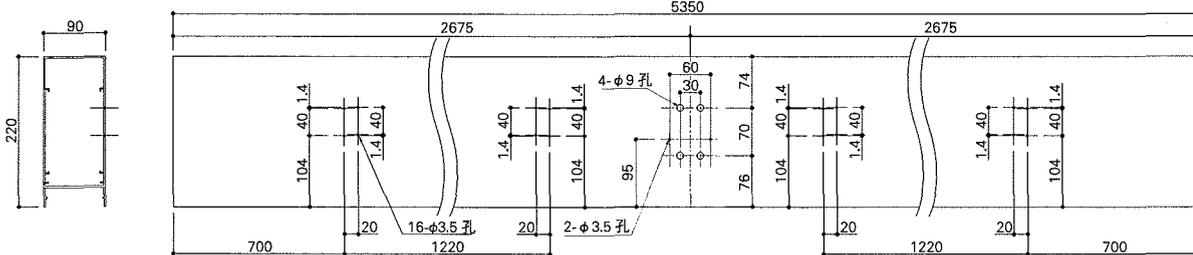
・端部垂木取付用

《カーポート (1 台用)・ガーデンルーフの場合》



《カーポート (2 台用) の場合》

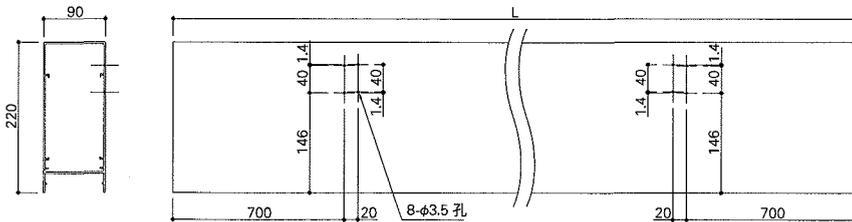
※フレーム同士の T 字接続用の孔加工も施してください。 [加工治具 (ETC-5924) を使用して加工してください。]



・端部垂木取付用 [よこ樋 (別売品) 使用時]

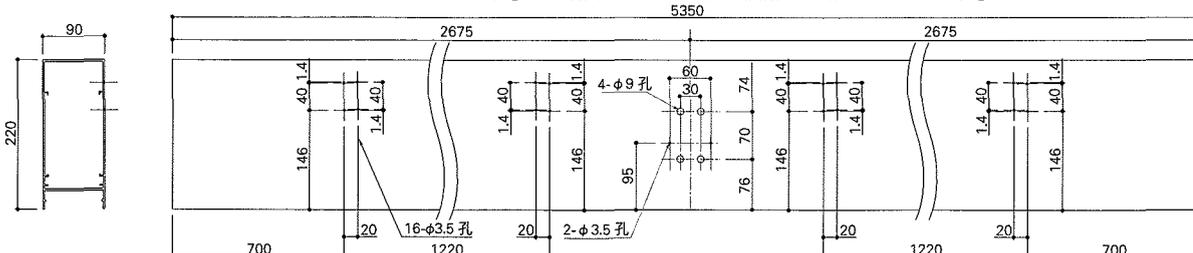
※カーポート (2 台用)・ガーデンルーフ 1.5 間用のみの設定となります。

《ガーデンルーフ 1.5 間用の場合》



《カーポート (2 台用) の場合》

※フレーム同士の T 字接続用の孔加工も施してください。 [加工治具 (ETC-5924) を使用して加工してください。]



単位 : mm

使用区分		L	A	N	
カーポート	奥行 52 用	4942	2461	6	
	奥行 59 用	5648	2814	6	
	間口 53 用	端部用	5118	2549	6
		中間用	5138	2559	6
間口 62 用	端部用	6000	2990	6	
	中間用	6020	3000	6	
ガーデンルーフ	独立用	5 尺用	1412	4	
		7 尺用	2118	4	
		9 尺用	2824	4	
	躯体付用	5 尺用	1422	必要無し	
		7 尺用	2128	4	
		9 尺用	2834	4	

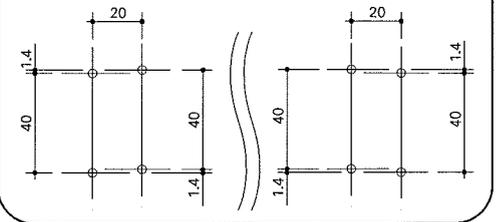
単位 : mm

使用区分		L	A	N	
カーポート	間口 53 用	端部用	5118	2549	6
		中間用	5138	2559	6
	間口 62 用	端部用	6000	2990	6
		中間用	6020	3000	6
ガーデンルーフ	独立用	5 尺用	1412	4	
		7 尺用	2118	4	
		9 尺用	2824	4	
	躯体付用	5 尺用	1422	必要無し	
		7 尺用	2128	4	
		9 尺用	2834	4	

単位 : mm

使用区分		L	A	B
カーポート	間口 30 用	2800	700	104
	間口 33 用	3100	700	104
	間口 38 用	3600	1200	138
ガーデンルーフ	1.5 間用	1710	450	86
	2 間用	3600	1200	138

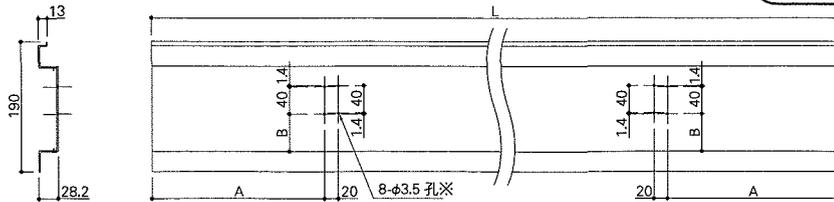
端部垂木取付用加工詳細図



●躯体付け部材 A・B (※納入時に施されている加工の孔は省略しています。)

・端部垂木取付用

《躯体付け部材 A》[加工治具 (ETC-5929) を使用して加工してください。]



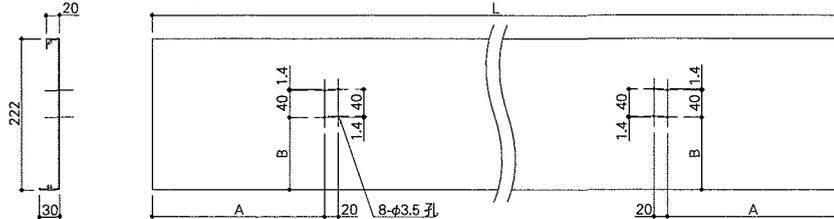
! 躯体付け部材を連棟させる場合は切詰めを行う前に端部垂木取付用の孔加工を施してください。

躯体付け部材 A 単位: mm

使用区分	L	A	B	
ガーデンルーフ	1 間用	1908	549	36.8
	1.5 間用	2818	799	54.8
	2 間用	3798	1299	88.8

※2 間用の時は、孔は下側のみ (孔数=4 個) になります。

《躯体付け部材 B》[加工治具 (ETC-5928) を使用して加工してください。]



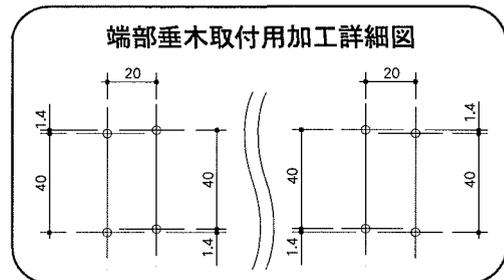
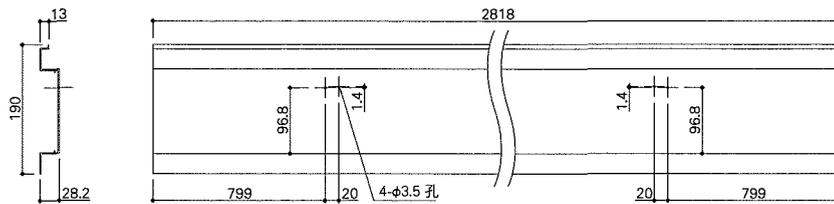
躯体付け部材 B 単位: mm

使用区分	L	A	B	
ガーデンルーフ	1 間用	1910	550	88
	1.5 間用	2820	800	106
	2 間用	3800	1300	140

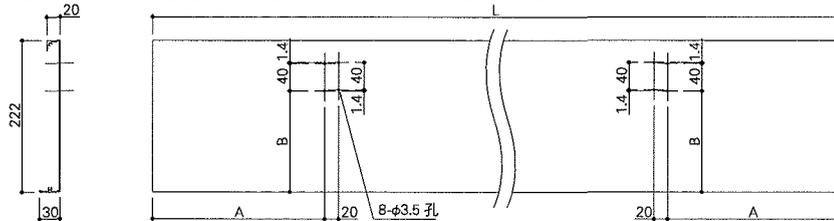
・端部垂木取付用 [よこ樋 (別売品) 使用時]

※ガーデンルーフ 1.5 間用のみの設定となります。

《躯体付け部材 A》[加工治具 (ETC-5929) を使用して加工してください。]



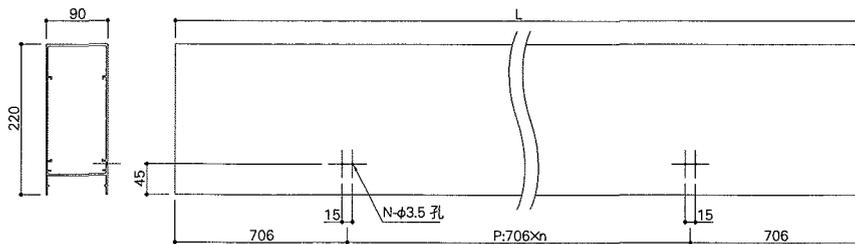
《躯体付け部材 B》[加工治具 (ETC-5928) を使用して加工してください。]



パーゴラ棧を取付ける場合の加工

●フレーム [加工治具 (ETC-5930) を使用して加工してください。]

・独立用

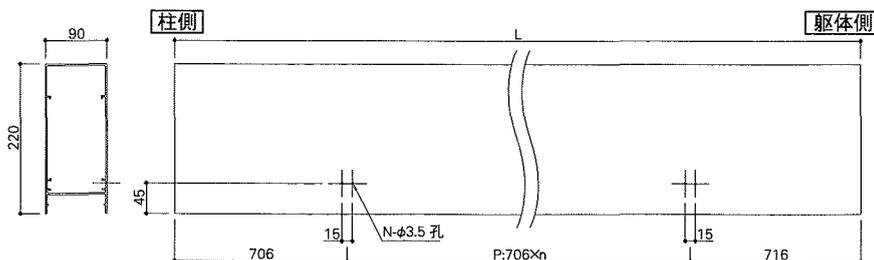


独立用 単位: mm

	L	n	N
5 尺用	1412	0	2
7 尺用	2118	1	4
9 尺用	2824	2	6

・躯体付け用

※独立用と加工寸法が異なりますので御注意ください。



躯体付け用 単位: mm

	L	n	N
5 尺用	1422	0	2
7 尺用	2128	1	4
9 尺用	2834	2	6

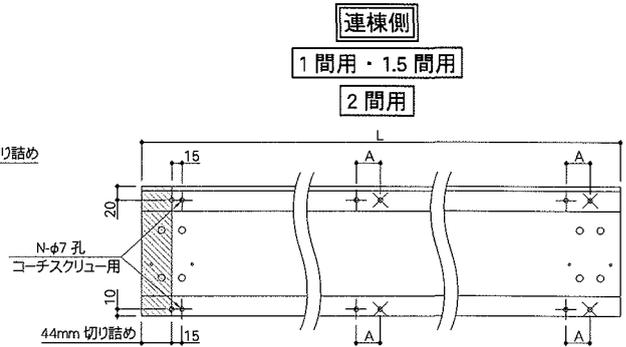
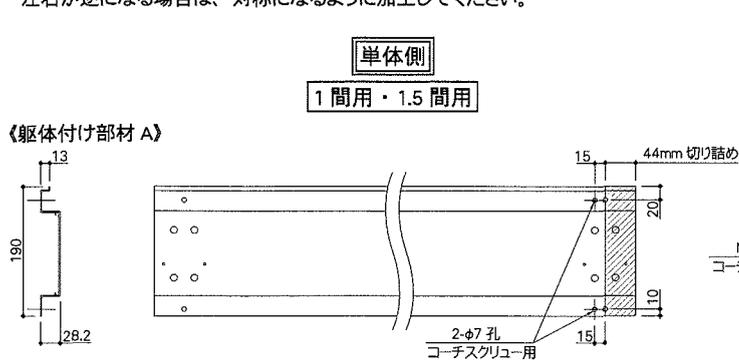
躯体付け部材を連棟させる場合の加工

●単体側が1間用・1.5間用の場合

※本図は正面から見て左側に単体側、右側に連棟側の場合を表します。
左右が逆になる場合は、対称になるように加工してください。



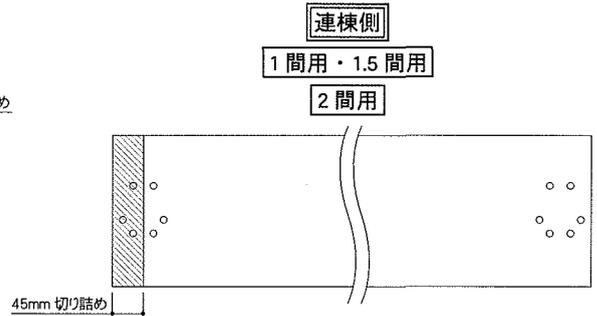
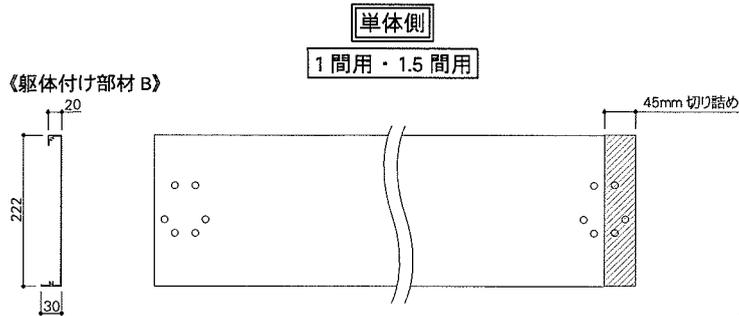
ガーデンルーフを取付ける場合は、17ページの
端部垂木取付用の孔加工を先に施してください。



※ ×印は元の孔加工を表します。(使用しません)

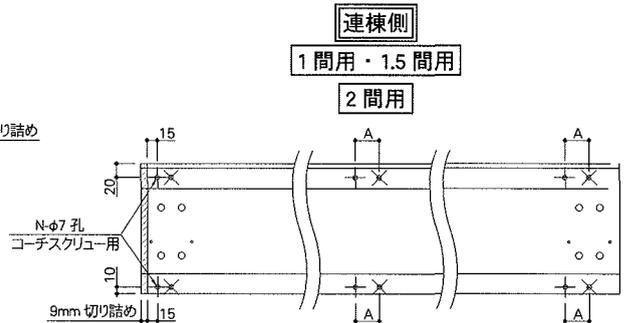
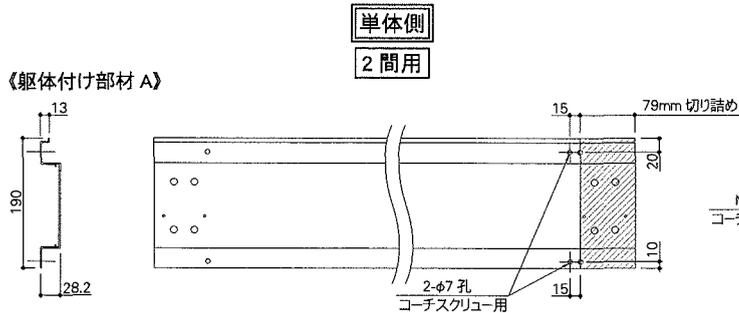
使用区分	L	A	N
1 間用	1908	必要無し	2
1.5 間用	2818	必要無し	2
2 間用	3798	35	10

躯体付け部材 A 単位：mm



●単体側が2間用の場合

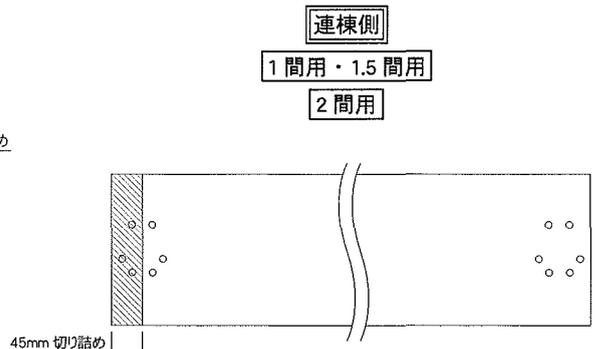
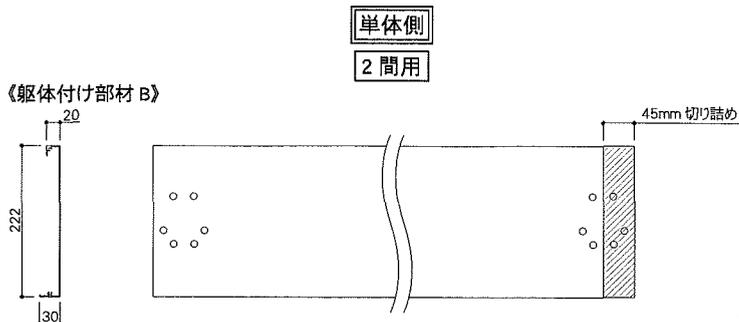
※本図は正面から見て左側に単体側、右側に連棟側の場合を表します。
左右が逆になる場合は、対称になるように加工してください。



※ ×印は元の孔加工を表します。(使用しません)

使用区分	L	A	N
1 間用	1910	35	6
1.5 間用	2820	35	8
2 間用	3800	70	10

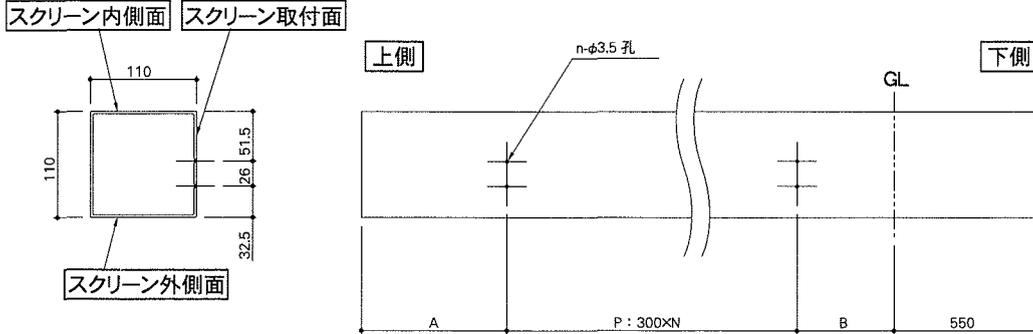
躯体付け部材 B 単位：mm



スクリーン(ポリカパネル)を取付ける場合の加工

●柱

※本図はスクリーン外側面から見て左側の柱の加工を表します。
 右側の柱の加工は、対称になるように行ってください。
 補強材入りの柱の場合は、補強材にも孔加工を行ってください。



A 寸法	寸法単位: mm
フリープラン柱	276.5
標準柱	
フォールドゲート柱	78.5
中間柱	

B 寸法	寸法単位: mm
H25 用	148.5
H29 用	248.5

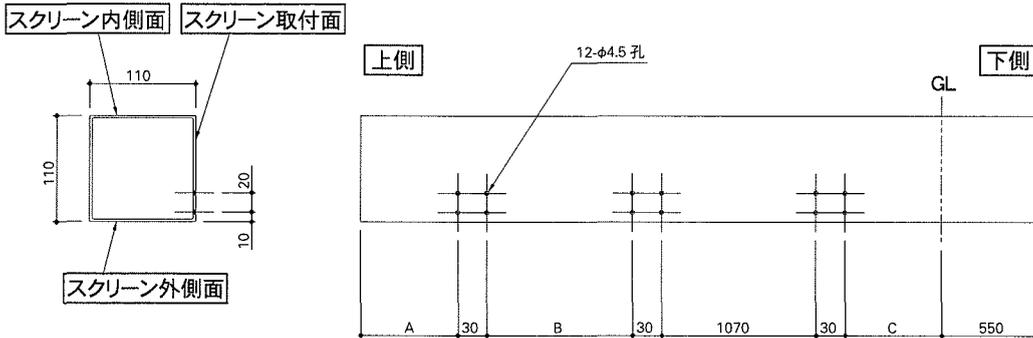
孔ピッチ数: N, 孔数: n	孔ピッチ数: N, 孔数: n	
	N	n
H25 用	7	16
H29 用	8	18

スクリーン(スリットライン)を取付ける場合の加工

※H25・H29 場合は、たて格子部材・たて格子端部材の切り詰めが必要です。
 たて格子部材・たて格子端部材は上側から切り詰めてください。

●柱

※本図はスクリーン外側面から見て左側の柱の加工を表します。
 右側の柱の加工は、対称になるように行ってください。
 補強材入りの柱の場合は、補強材にも孔加工を行ってください。

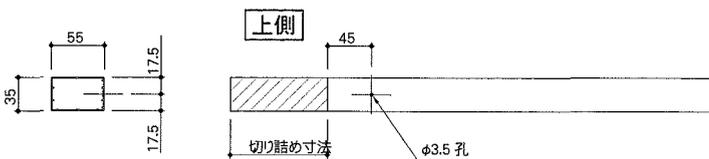


A 寸法	寸法単位: mm
フリープラン柱	412.5
標準柱	
フォールドゲート柱	214.5
パーゴラ柱	
中間柱	

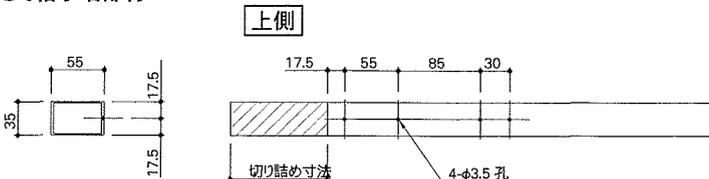
B 寸法	寸法単位: mm
H25 用	745
H29 用	1145
H33 用	1325

C 寸法	寸法単位: mm
H25 用	207.5
H29 用	207.5
H33 用	427.5

●たて格子部材



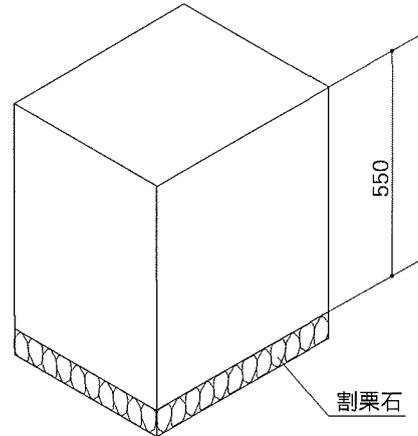
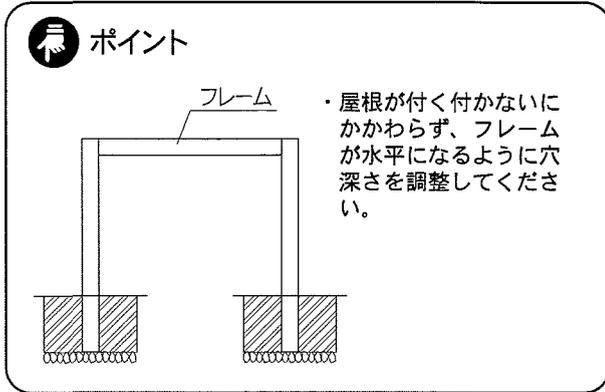
●たて格子端部材



切断寸法	寸法単位: mm
H25 用	580
H29 用	180
H33 用	必要無し

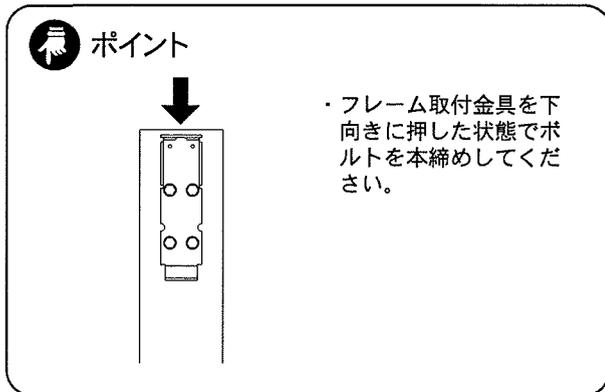
2 基礎の施工

- ① 柱の埋め込み位置を出し、指定寸法以上の穴を掘ってください。柱の位置・基礎寸法は納まり図を参照してください。

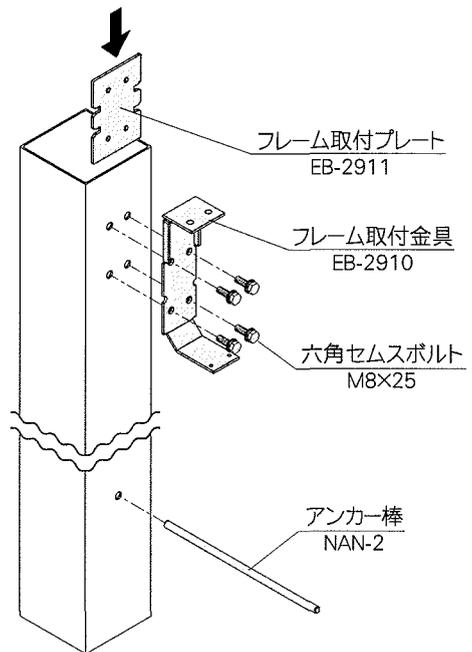


3 柱への部品の取付

- ① 柱にフレーム取付金具、フレーム取付プレートをセムスボルトで取付けてください。
- ② アンカー棒を差し込んでください。



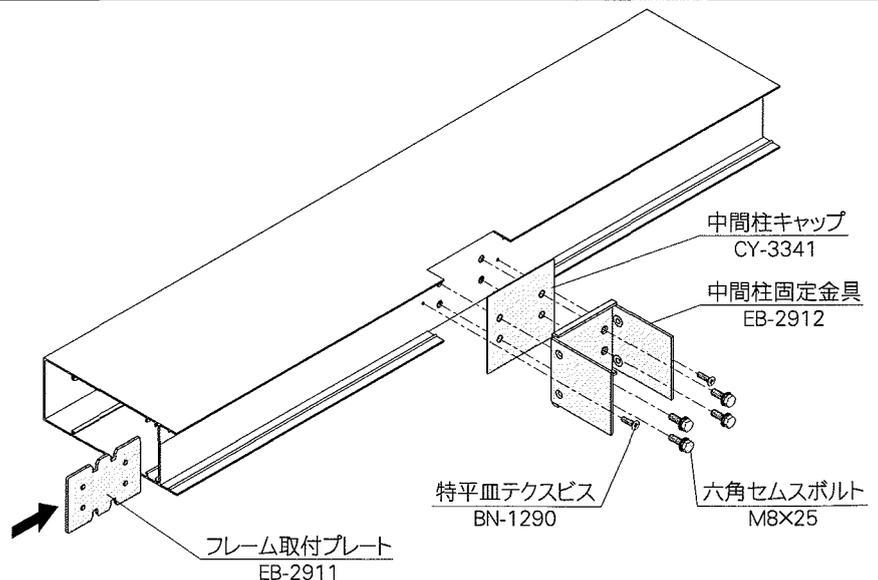
! 上記部品以外でフォールドゲート柱への部品の取付は ME-2099 の 10 ページを参照してください。



4 フレームへの部品の取付

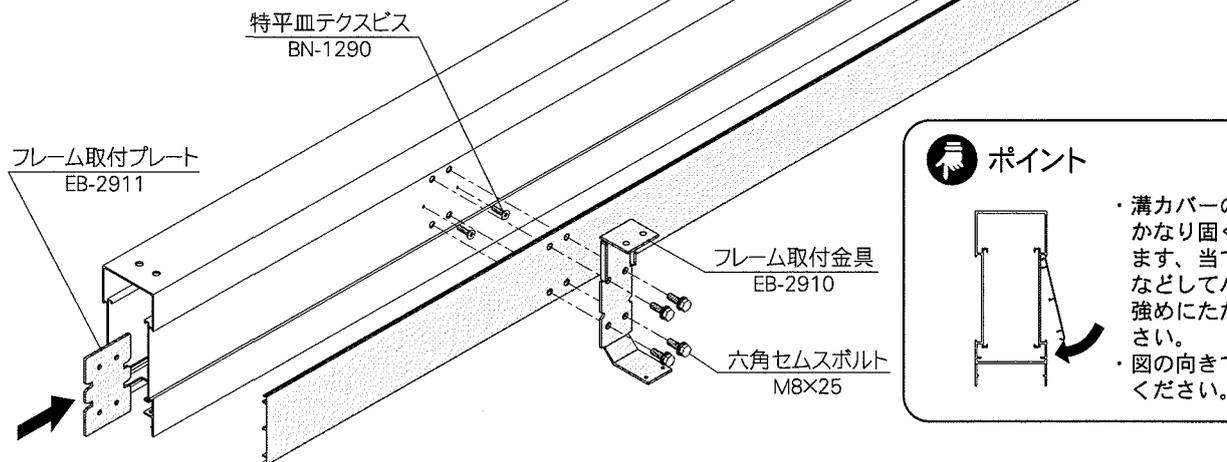
・中間柱が取付く場合(図はシンプルフレームです。デザインフレームも同様です。)

- ① $\phi 3.5$ 孔にテクスビスを1本打ってください。
- ② ①で打った側の反対側からフレーム取付プレートを挿入し、テクスビスに当たるまで押し込んでください。
- ③ もう一方の $\phi 3.5$ 孔にテクスビスを打ってください。
- ④ 中間柱キャップと共に中間柱固定金具をセムスボルトで取付けてください。



・フレームとフレームがT字(十字)接続する場合
(図はデザインフレームです。シンプルフレームは④を除いて同様です。)

- ① φ3.5孔にテクスビスを1本打ってください。
- ② ①で打った側の反対側からフレーム取付プレートを挿入し、テクスビスに当たるまで押し込んでください。
- ③ もう一方のφ3.5孔にテクスビスを打ってください。
- ④ デザインフレームの場合は溝カバーを取付けてください。
- ⑤ フレーム取付金具をセムスポルトで取付けてください。



ポイント

- ・溝カバーの取付けは、かなり固くなっています、当て木をするなどしてハンマーで強めにたたいてください。
- ・図の向きで取付けてください。

・屋根(カーポート、ガーデンルーム)取付時の治具部品の取付

※ 部品取付加工位置はP16・17を参照ください。

- ① φ3.5孔にテクスビスで引っ掛け金具を取付けてください。

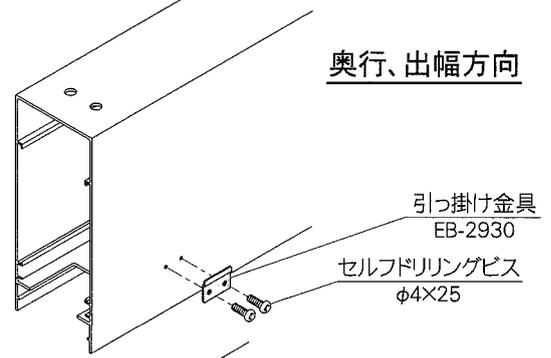
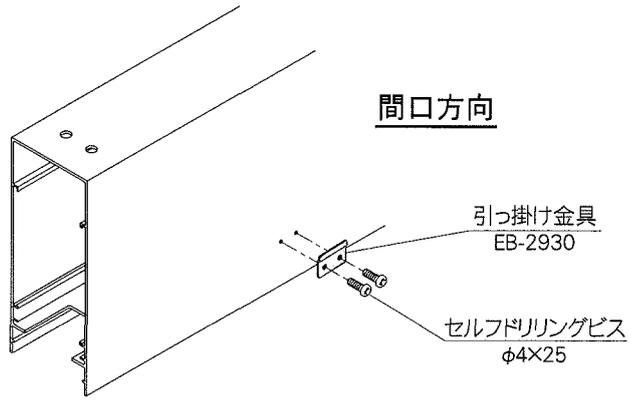
ポイント

- ・引っ掛け金具は樋の中のセット部品 (SE-1844) に入っています。

ポイント 奥行、出幅方向の取付けについて

水下側	水上側

- ・図の位置になるようにビスで固定してください。

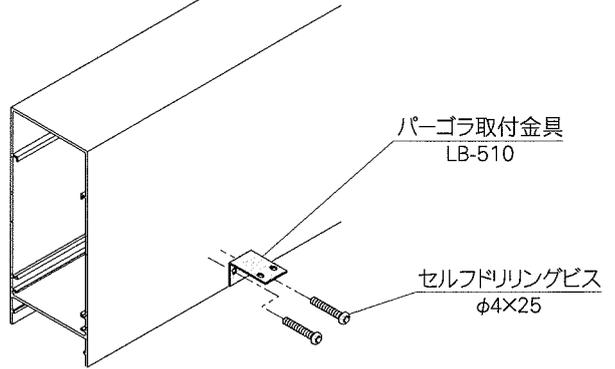


・パーゴラ桟取付時の治具、部品の取付

- ① φ3.5孔にテクスビスでパーゴラ取付金具を取付けてください。

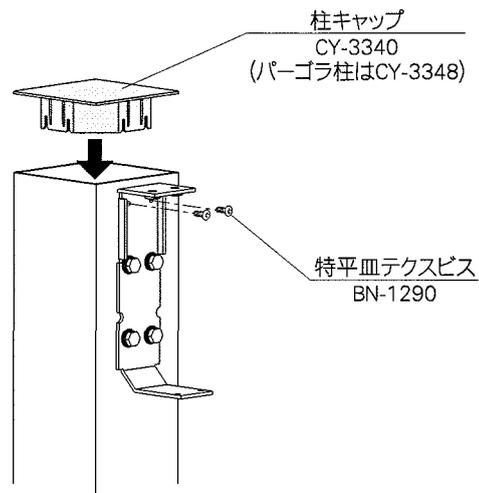
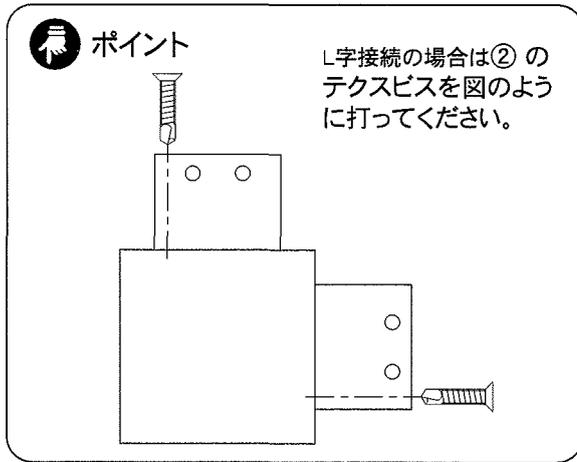
ポイント

- ・パーゴラ取付金具はパーゴラ桟の中のセット部品 (SK-1692) に入っています。



5 柱のキャップの取付

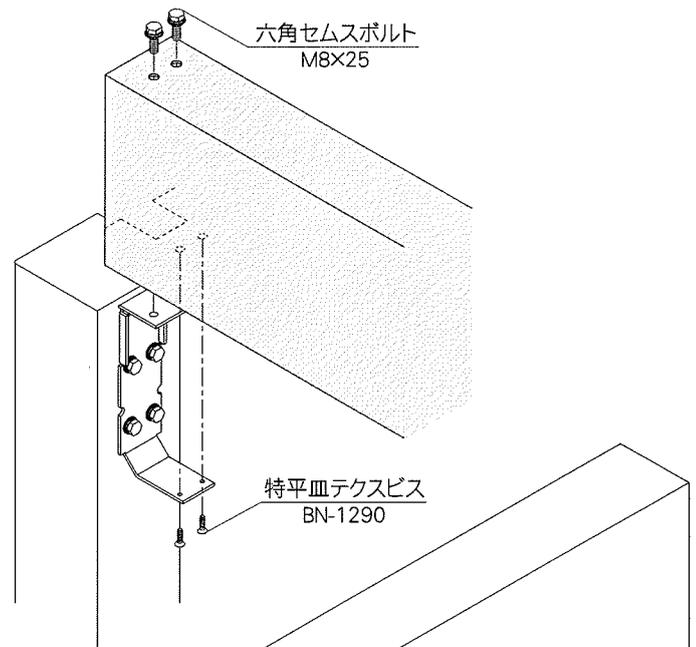
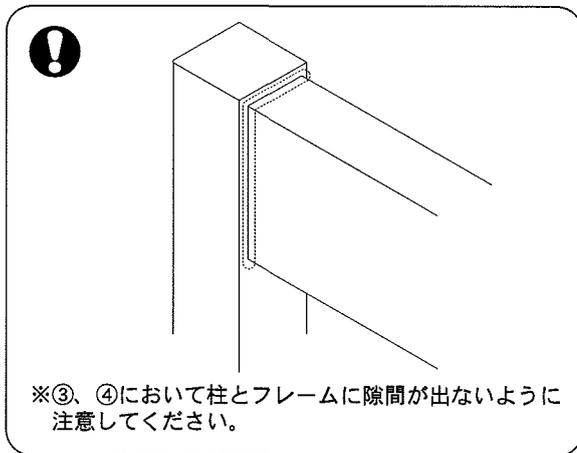
- ① 柱キャップを取付けてください。
- ② フレーム取付金具の上部穴にテクスビスを打ってください。



6 柱・フレームの組立

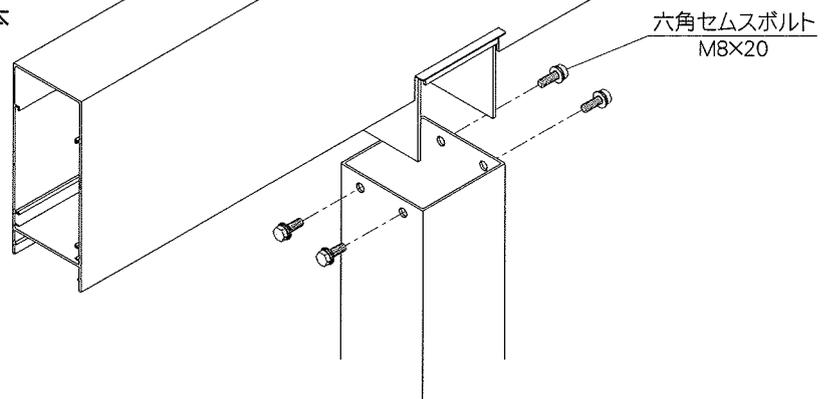
・柱とフレームを取付ける場合

- ① 所定の位置に柱を仮固定してください。
- ② フレームを上から柱に載せてセムスポルトで仮止めしてください。
- ③ テクスビスをφ3.5孔に打ってください。
- ④ セムスポルトを本締めしてください。



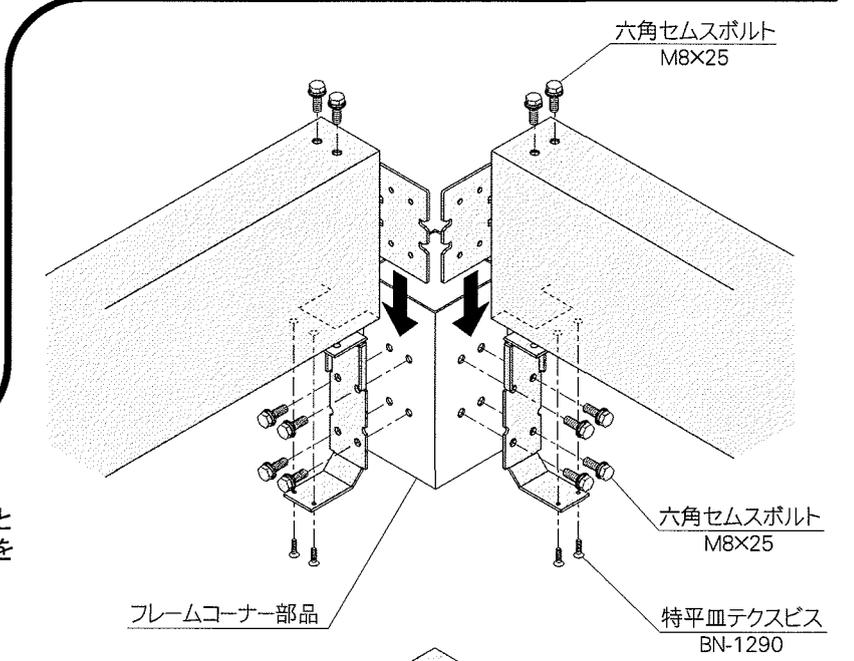
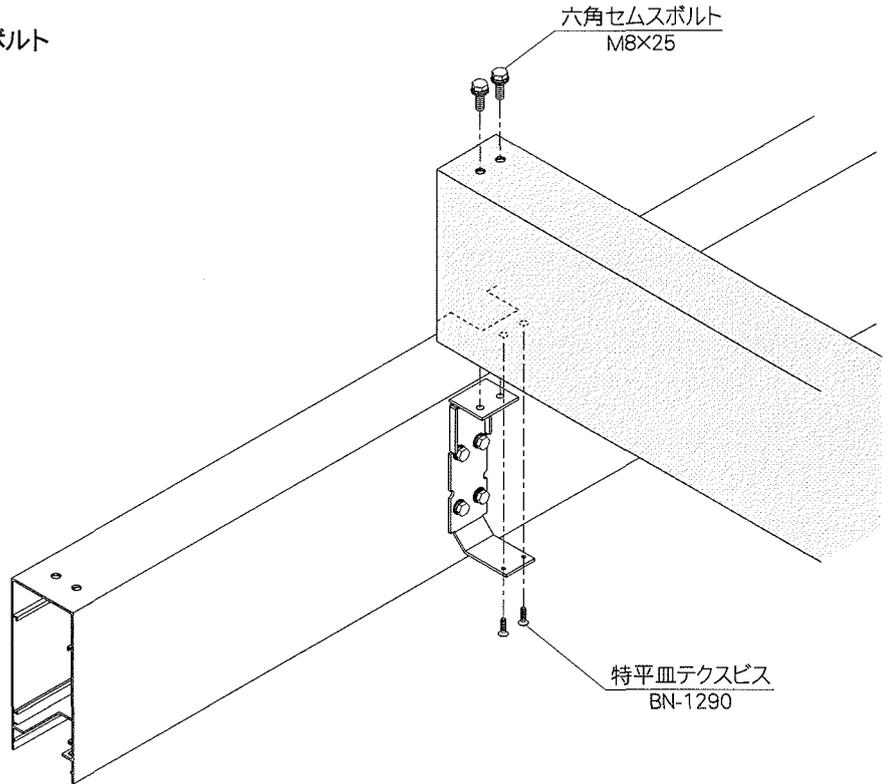
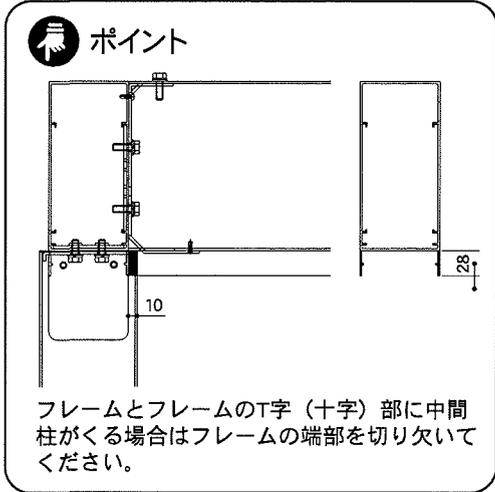
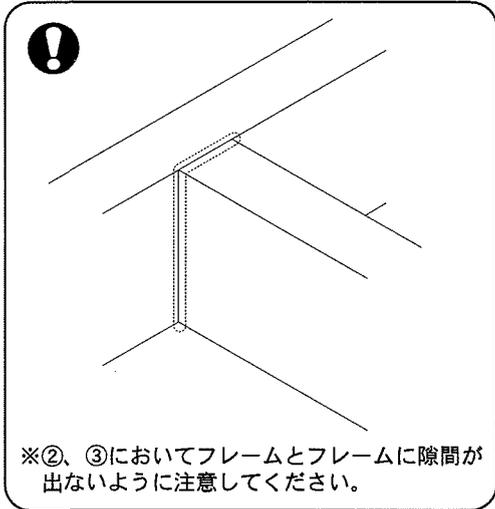
・中間柱とフレームを取付ける場合

- ① 所定の位置に柱を仮固定してください。
- ② フレームを上から柱に載せてセムスポルトで本締めしてください。



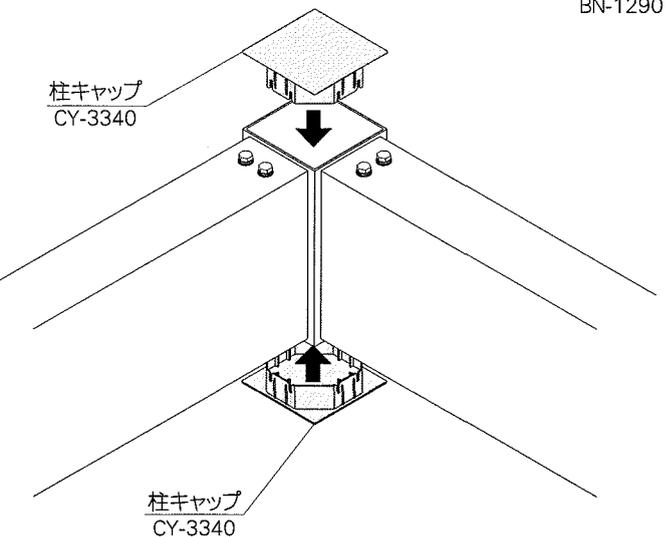
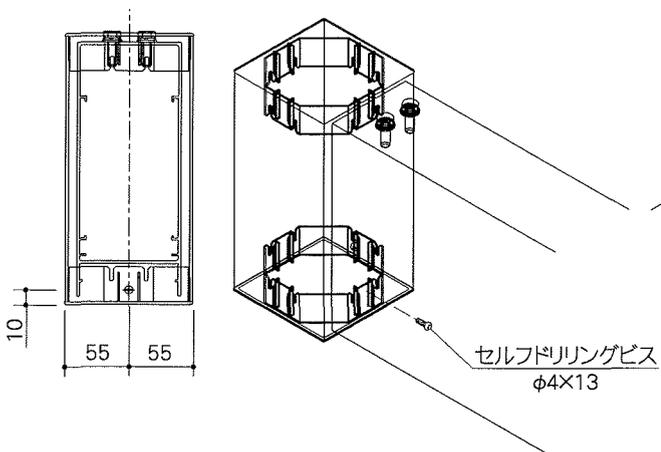
・フレームとフレームをT字(十字)接続する場合

- ① フレームを上からフレームに載せてセムスポルトで仮止めしてください。
- ② テクスビスをφ3.5孔に打ってください。
- ③ セムスポルトを本締めしてください。



・フレームとフレームをL字接続する場合

- ① 20ページの柱への部品の取付と22ページの柱とフレームの組立と同様にフレームコーナー部品を使用して、フレームを取付けてください。
- ② 柱キャップを上下側とも取付けてください。
- ③ フレームコーナー部品の下側にテクスビスを打ってください。(下記図参照)

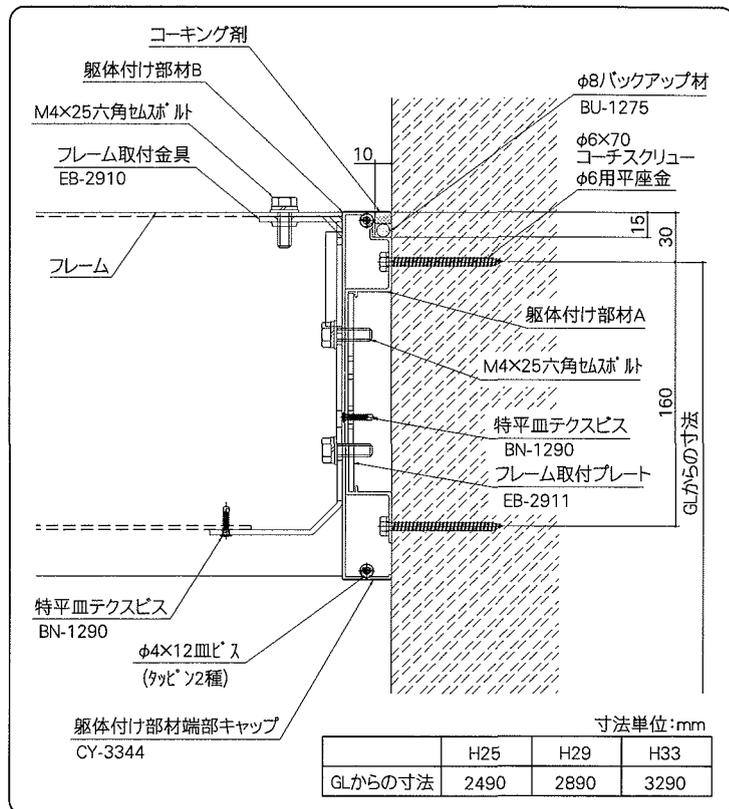
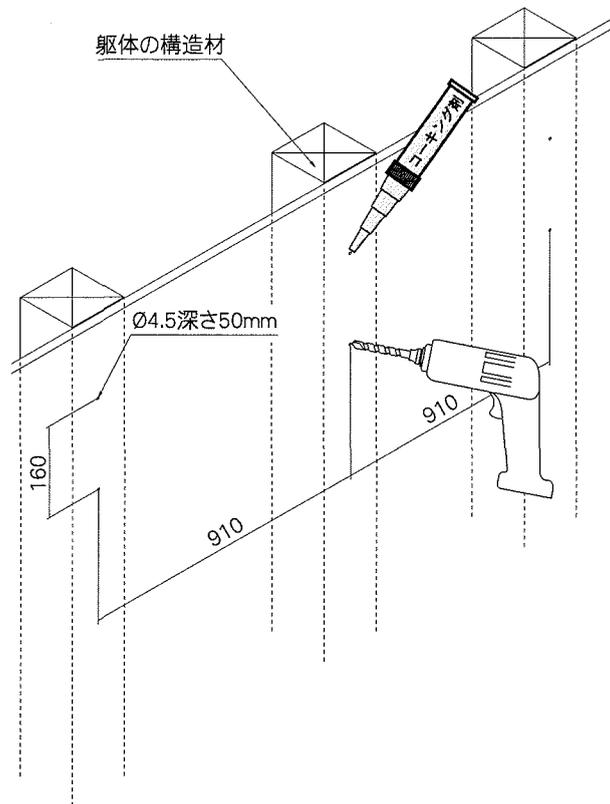


□ 躯体付け部材の取付け

! 躯体付け部材は必ず躯体の柱・間柱などの構造材に取付けてください。

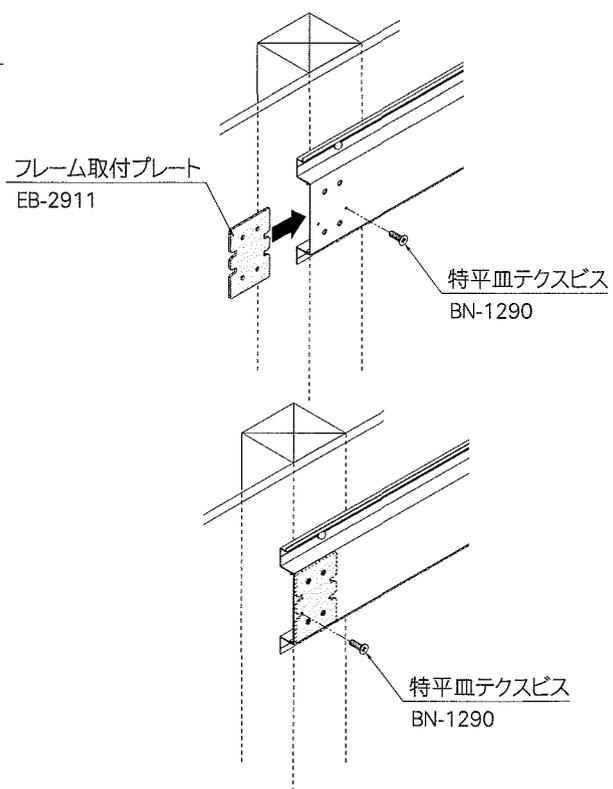
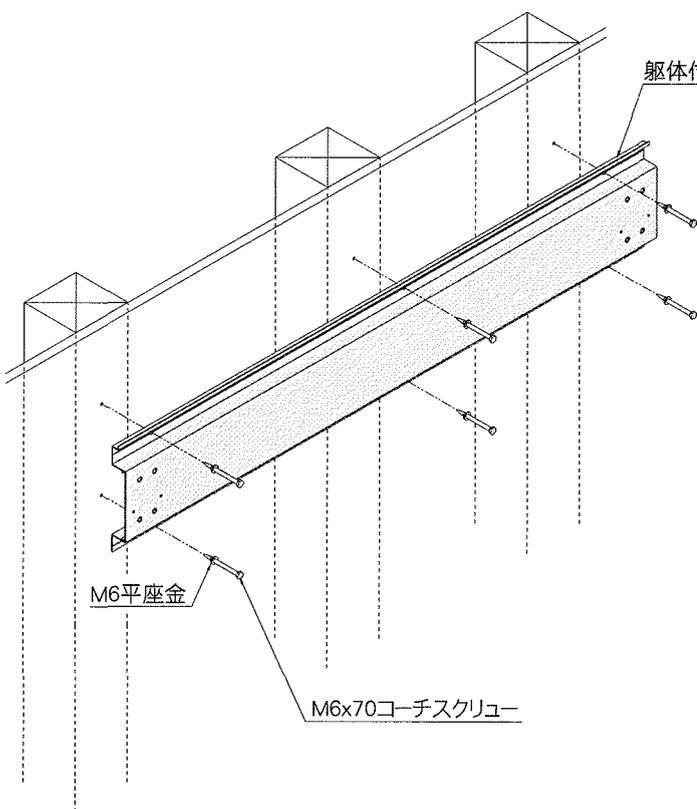
- ① 納まり図を参照して、取付位置を決めてください。
- ② 壁面にφ4.5mm・深さ±50mmの下孔をあけてください。
- ③ ②であけた下孔に、コーキング剤を充填してください。

! コーキングは確実に行ってください。
コーキングが不十分ですと雨漏りの原因となります。

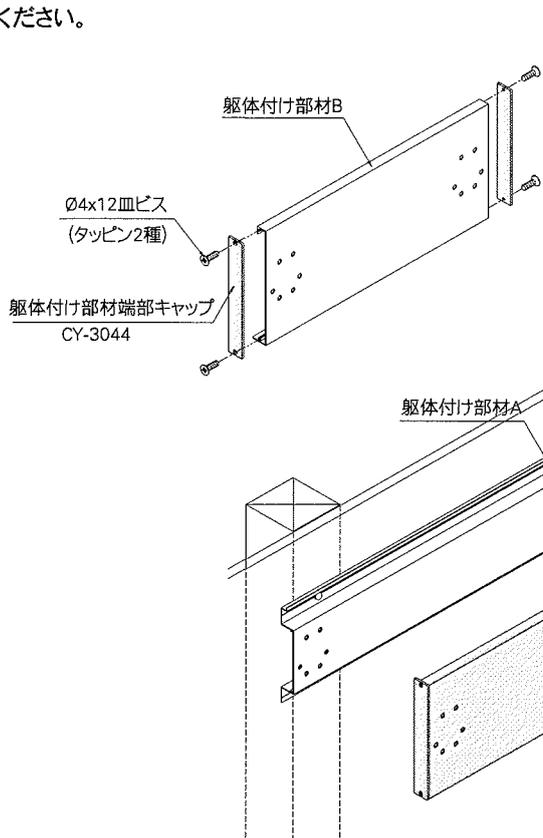


④ 躯体付け部材Aを取付けてください。

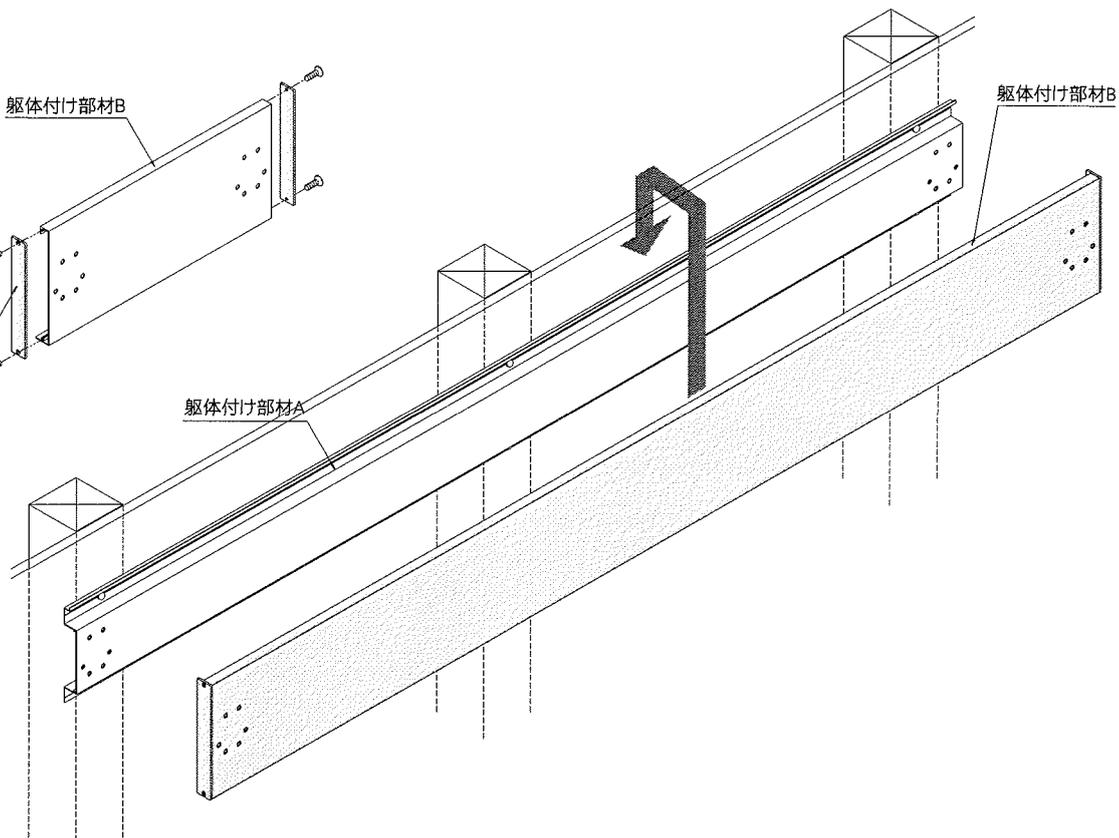
⑤ 躯体付け部材Aにフレーム取付プレート(EB-2911)を挿入し、テクスビスを打って固定してください。



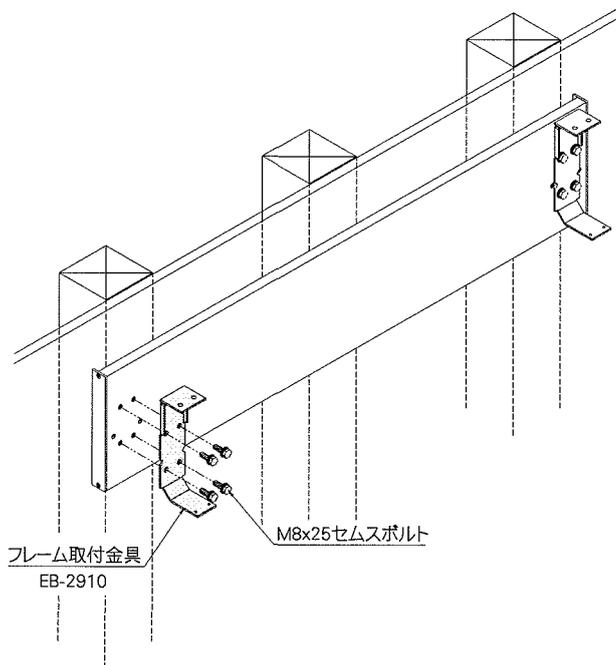
⑥ 躯体付け部材Bに躯体付け部材端部キャップを取付けてください。



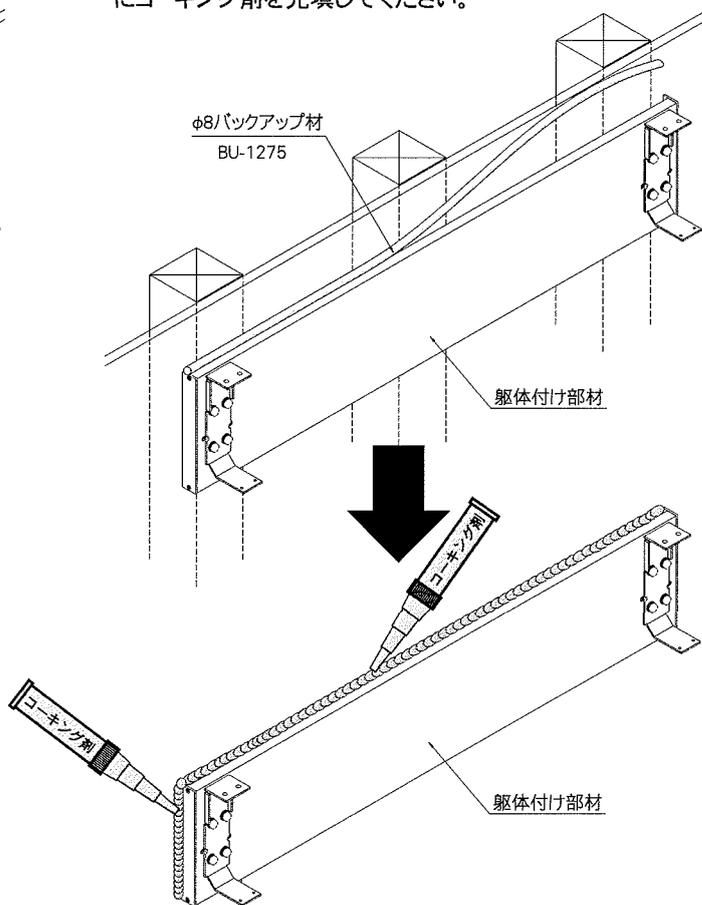
⑦ 躯体付け部材Bを躯体付け部材Aにかぶせてください。



⑧ フレーム取付金具をセムスポルトで取付けてください。



⑨ φ8バックアップ材を配置して躯体付け部材と、壁面間にコーキング剤を充填してください。



❗ コーキングは確実に行ってください。
コーキングが不十分ですと雨漏りの原因となります。

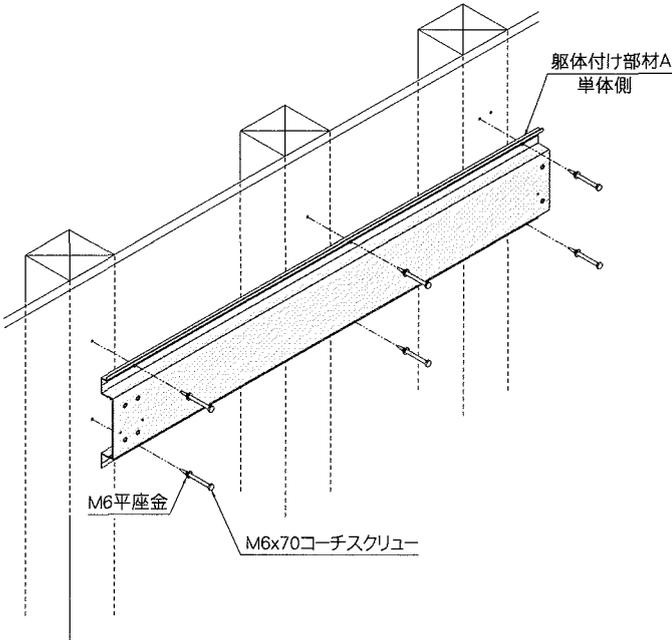
□ 躯体付け部材を連棟する場合

! 躯体付け部材は必ず躯体の柱・間柱などの構造材に取付けてください。

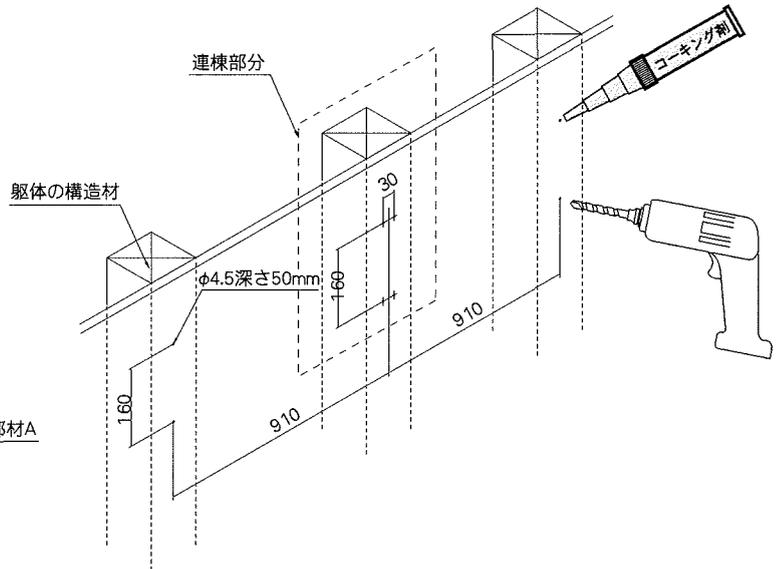
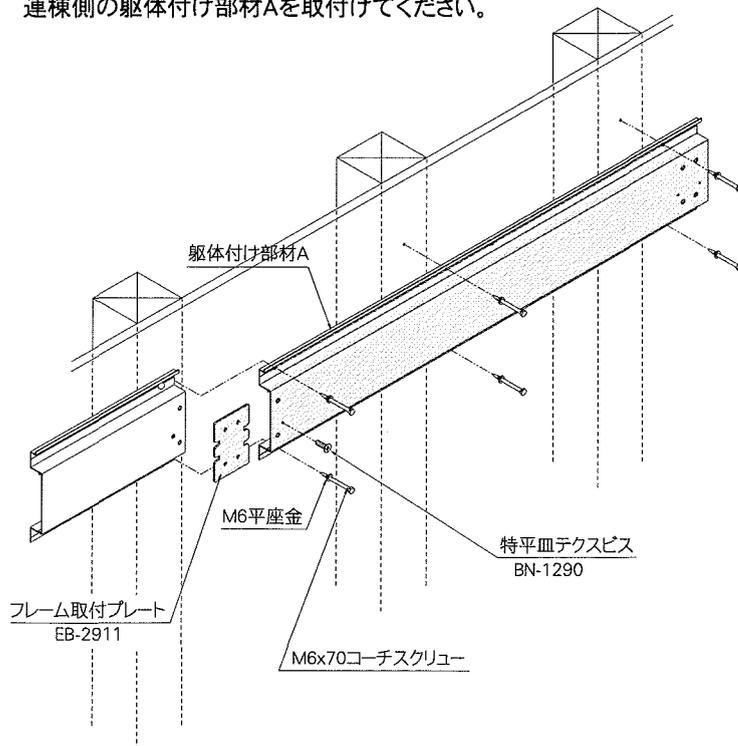
- ① 18ページを参照して、躯体付け部材A・Bの加工を行ってください。
- ② 納まり図を参照して、取付位置を決めてください。
- ③ 壁面にφ4.5mm・深さ50mmの下孔をあけてください。
- ④ ③であけた下孔に、コーキング剤を充填してください。

! コーキングは確実に行ってください。コーキングが不十分ですと雨漏りの原因となります。

- ⑤ 単体側の躯体付け部材Aを取付けてください。



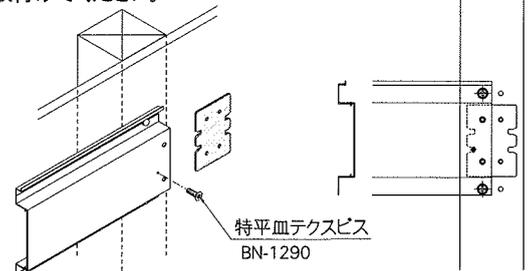
- ⑥ 連棟部分にフレーム取付プレートを取付け、連棟側の躯体付け部材Aを取付けてください。



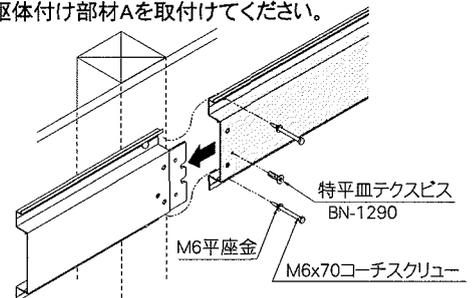
● 連棟部分のフレーム取付プレートの取付方法

○ 単体側が1間用・1.5間用の場合

- ① 単体側の躯体付け部材Aにフレーム取付プレートを取付けてください。

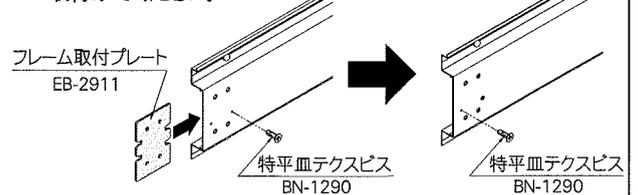


- ② 連棟側の躯体付け部材Aを取付けてください。

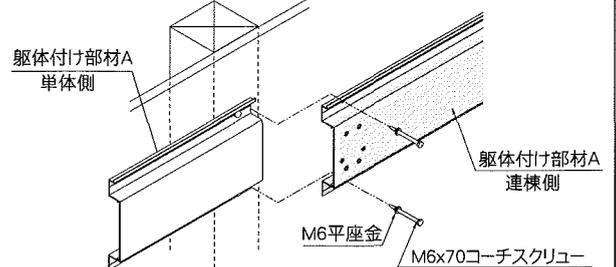


○ 単体側が2間用の場合

- ① 連棟側の躯体付け部材Aにフレーム取付プレートを取付けてください。

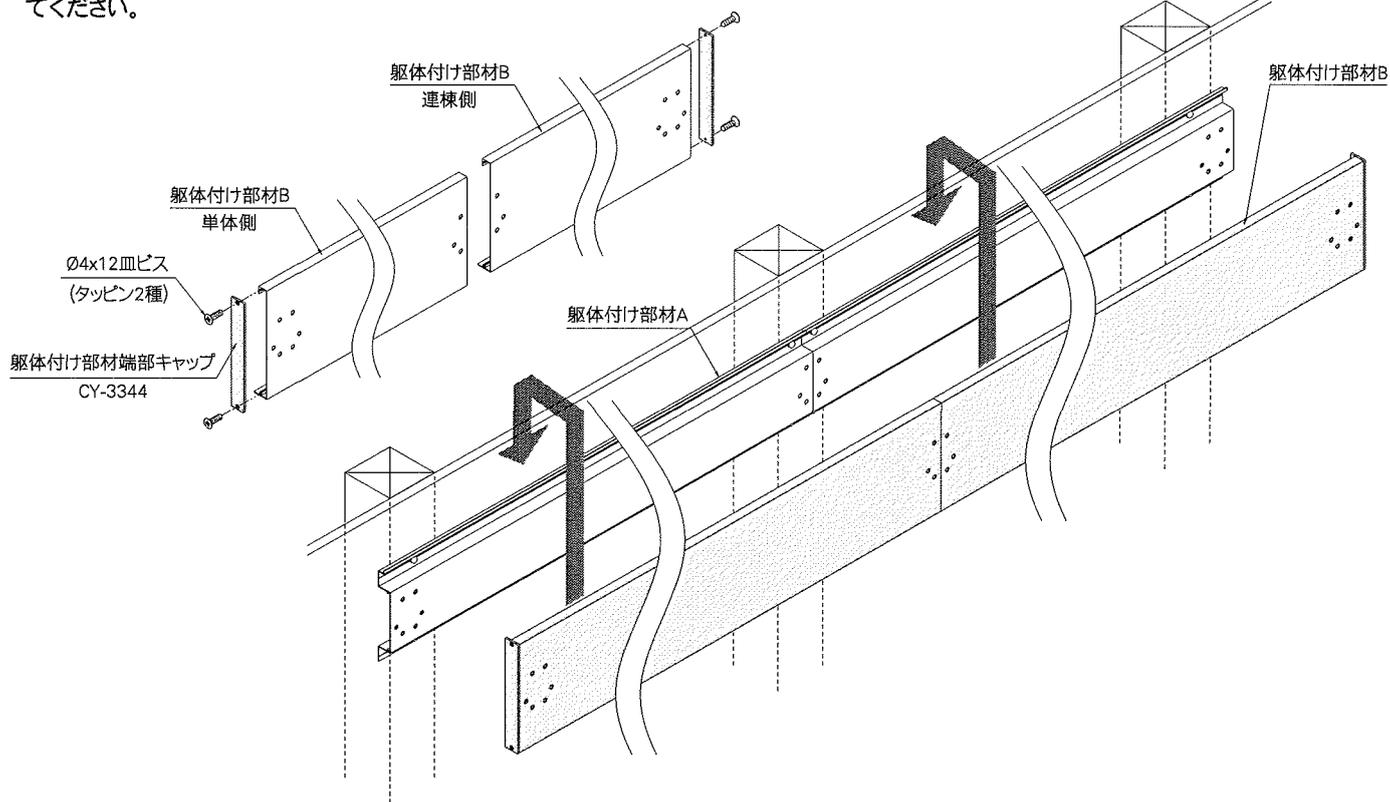


- ② 連棟側の躯体付け部材Aを取付けてください。



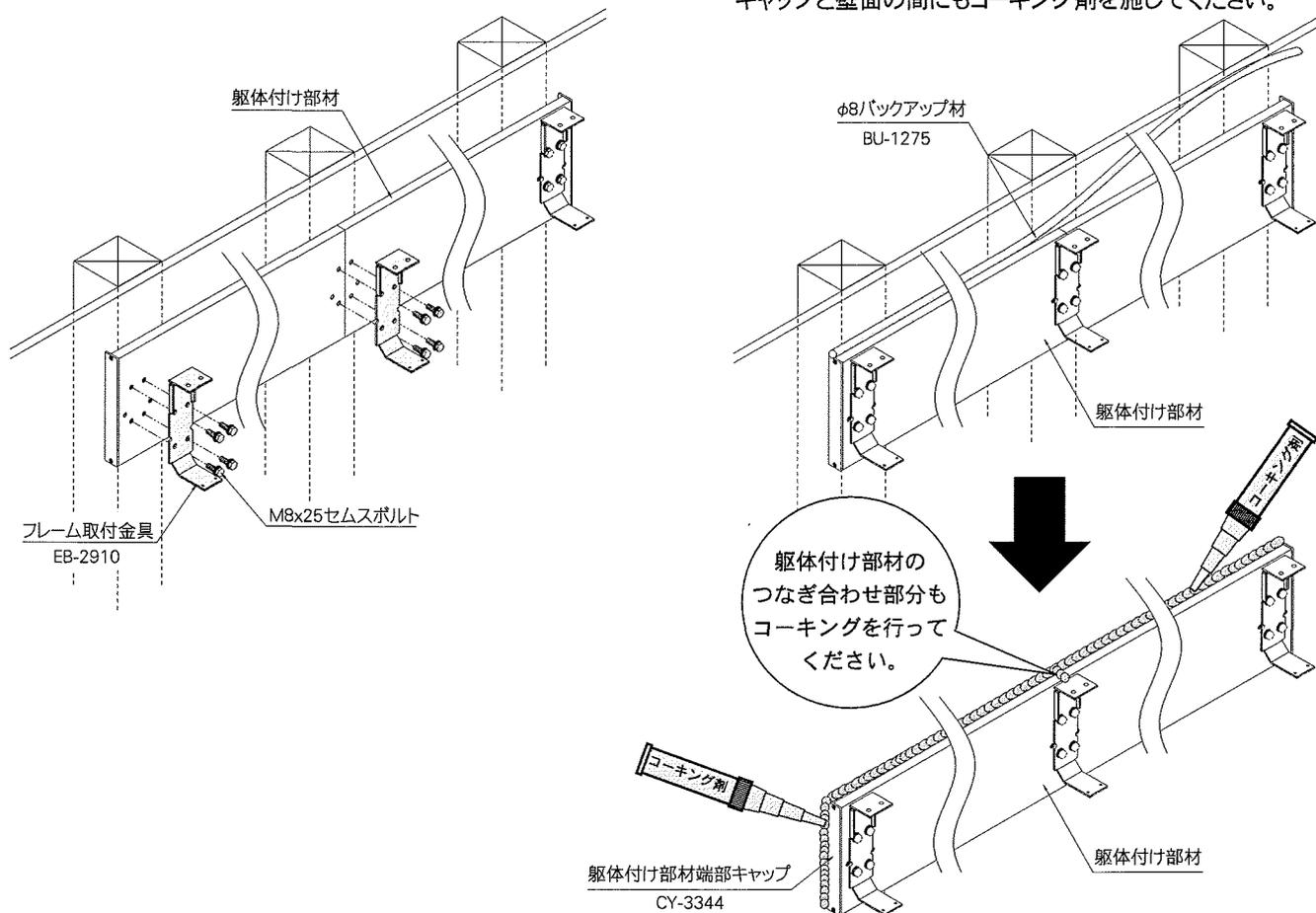
⑦ 躯体付け部材Bに躯体付け部材端部キャップを取付けてください。

⑧ 躯体付け部材Bを躯体付け部材Aにかぶせてください。



⑨ フレーム取付金具をセムスポルトで取付けてください。

⑩ φ8バックアップ材を配置して躯体付け部材と、壁面の間にコーキング剤を充填してください。また、躯体付け部材端部キャップと壁面の間にもコーキング剤を施してください。



! コーキングは確実に行ってください。コーキングが不十分ですと雨漏りの原因となります。

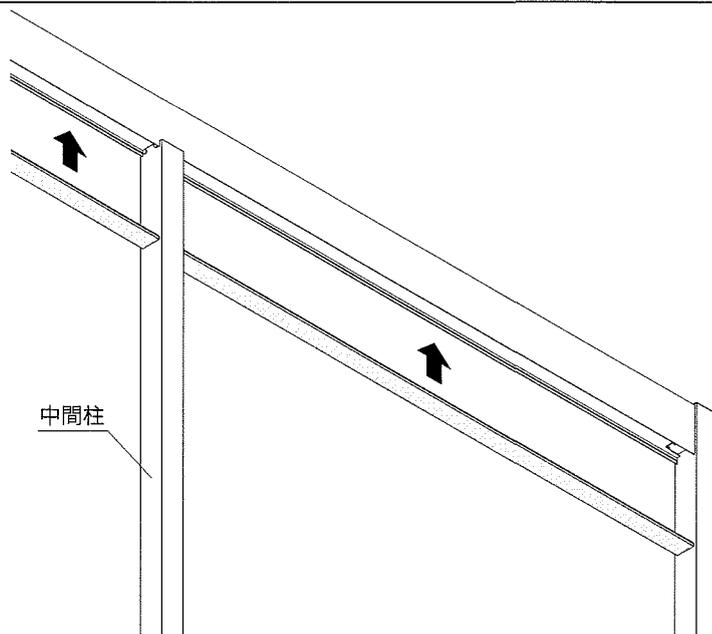
8 フレームカバーの取付

- ① 図を参照してフレームにフレームカバーをはめ込んでください。



ポイント

- ・中間柱が取り付けの場合はフレームカバーを柱内々寸法に合わせて切断してください。
- ・ムーブパーテーションのレールが取り付け場合も切断が発生します。詳しくはME-2100を参照ください。

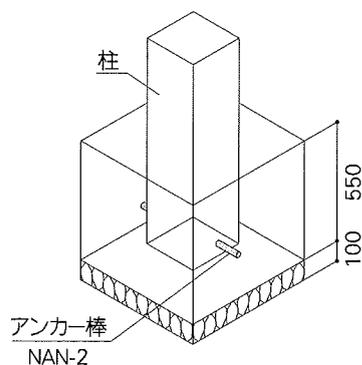


9 コンクリートの打ち込み

- ① 柱のアンカー棒を確認してください。
- ② コンクリートを流し込んでください。
- ③ コンクリートが固まるまで養生してください。
(4日～1週間程度)



カーポート、ガーデンルーフ、フォールドゲート、ムーブパーテーション取付時はそれぞれの取付説明書の施工順に従ってコンクリートの打ち込みを行ってください。

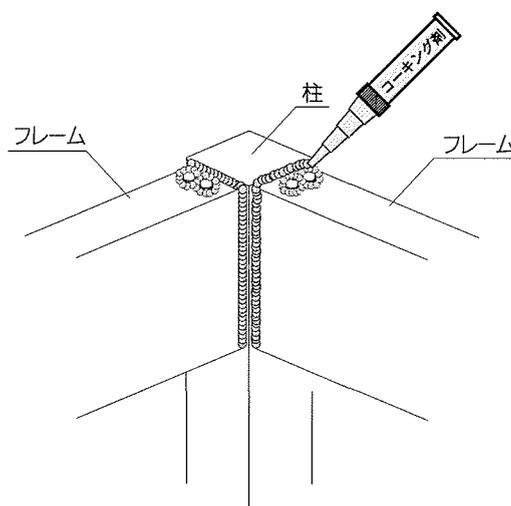
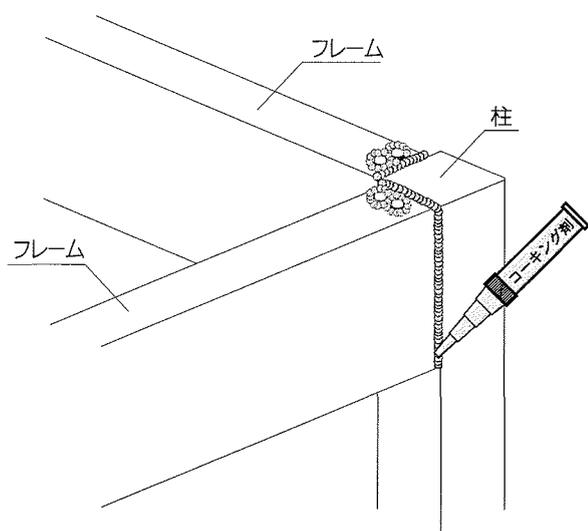


10 コーキング

- ① 図を参照し柱(フレームコーナー部品)とフレームの接続部分及びボルト頭にコーキングを行ってください。



コーキングは確実に行ってください。コーキングが不十分だと雨漏りの原因となります。



□スクリーン(ポリカパネル)の取付け

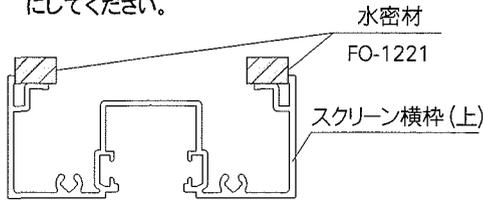
※柱に孔加工が必要になります。
18ページを参照して、先に孔加工を行ってください。

① ポリカパネルの組立て

①スクリーン中方立をスクリーン横枠に取付けてください。



スクリーン横枠には上下の区別があります。水密材が付いている横枠を上にして施行してください。内溝の先付ビードが同じ面になるようにしてください。



②下側のスクリーン横枠の内溝に、セッティングブロックを取付けてください。

③ポリカーポネート板のマス킹シートをはがしてください。



- マス킹シートは両面ともはがしてください。
- ポリカーポネート板には表裏の区別があります。
- マス킹シートの「こちらの面を太陽光に向けてください」という表示がある面が表面になります。はがす前に確認してください。

④ポリカーポネート板をスクリーン横枠にはめ込んでください。



ポリカーポネート板の裏面を先付ビード側に向けてください。

⑤スクリーン縦枠をスクリーン横枠に取付けてください。



内溝の先付ビードが同じ面になるようにしてください。

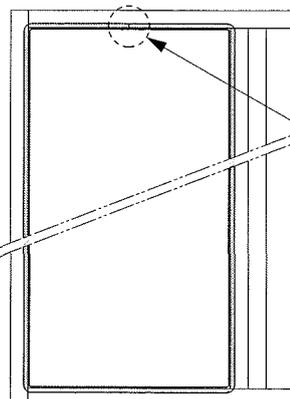
⑥後付ビードをポリカーポネート板表面からスクリーン枠にはめ込み、ポリカーポネート板を固定してください。



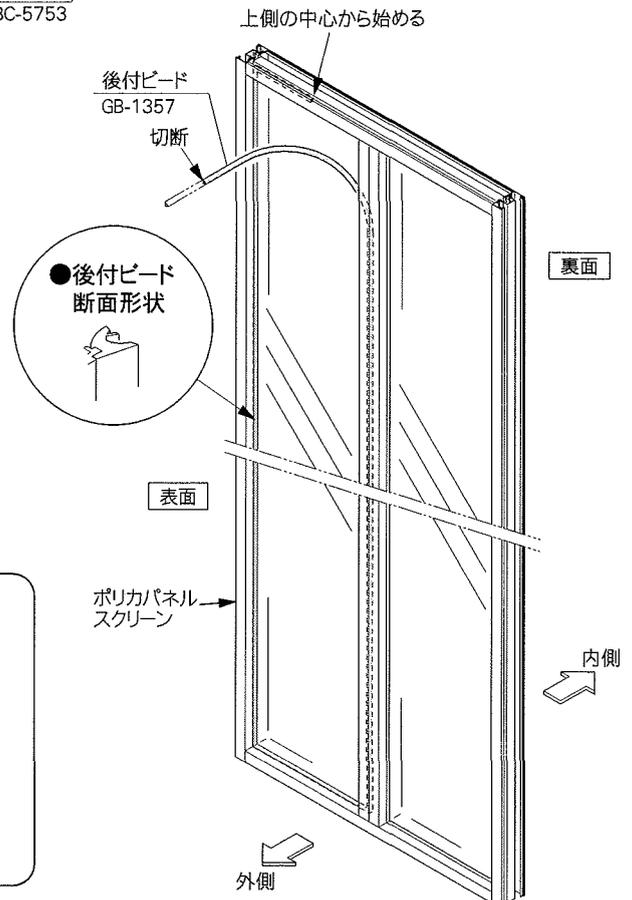
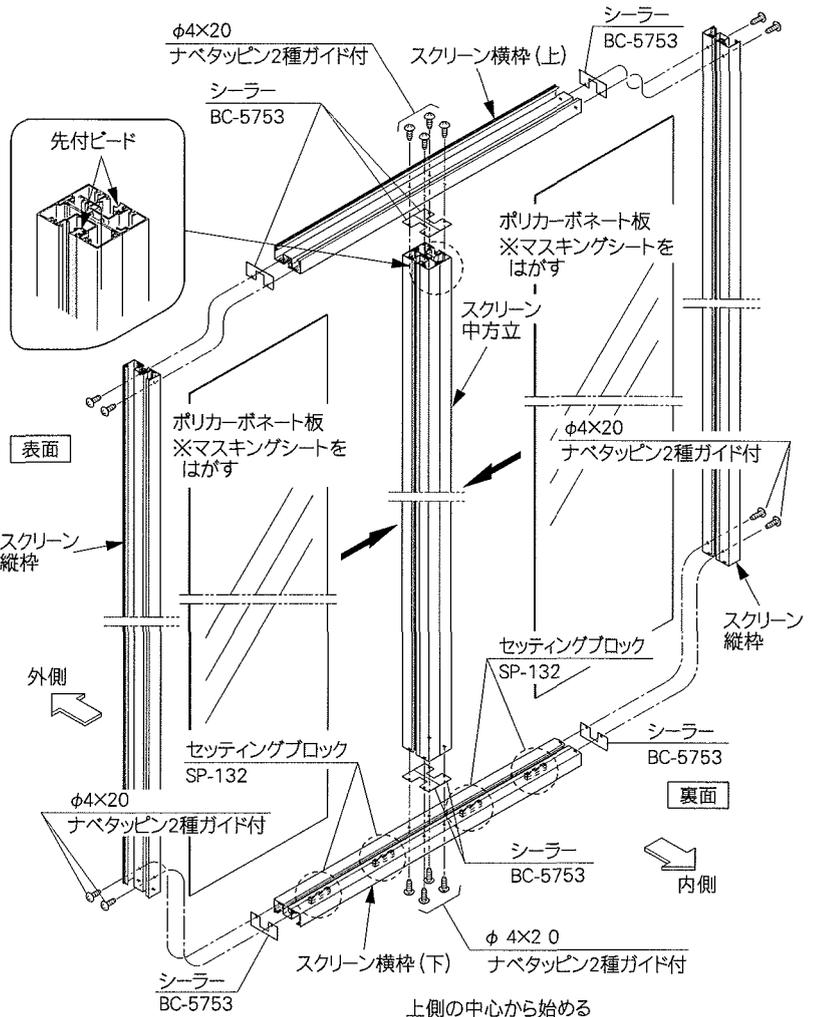
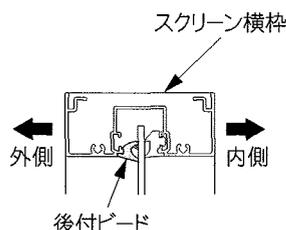
- ポリカーポネート板を傷つけないように注意してください。
 - ポリカーポネート板を四隅で均等に振り分け、たわみがないようにしてください。
- ※強く引っ張りながら押し込むと、施工後に伸びた分が縮み、角部や合わせ目に隙間のできる原因となります。



- 後付ビードはパネル1枚分の長さになっています。
- パネル上部中央からヘラなどで押し込んでいき、余った部分は切断してください。



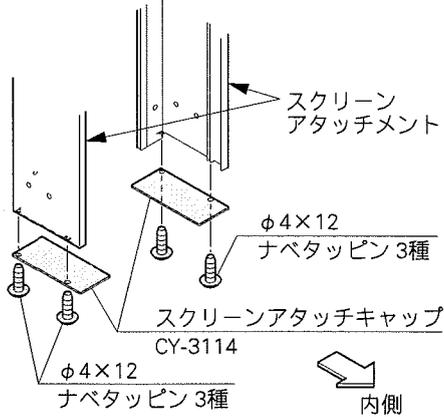
●後付ビード取付詳細図



II ポリカパネルの取付け

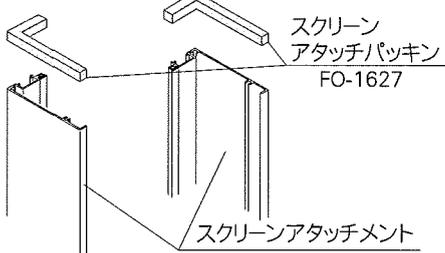
①スクリーンアタッチキャップをスクリーンアタッチメント下部に取付けてください。

●スクリーンアタッチキャップの取付け



②スクリーンアタッチパッキンをスクリーンアタッチメント上部に取付けてください。

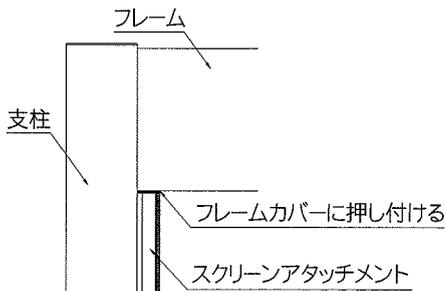
●スクリーンアタッチパッキンの取付け



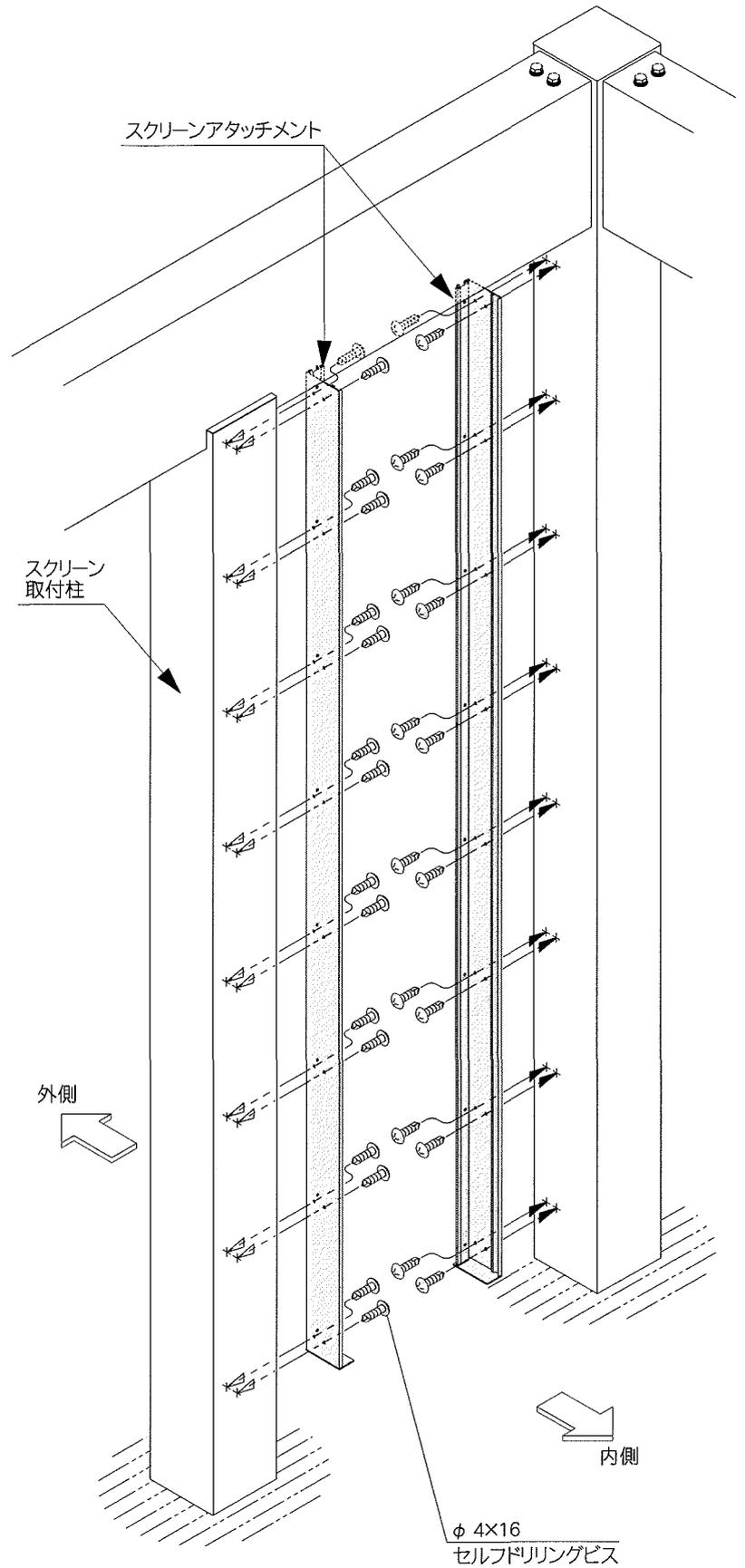
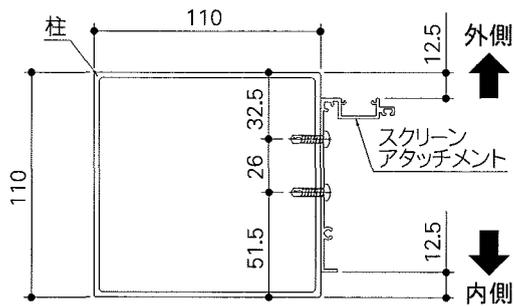
③スクリーンアタッチメントをスクリーン取付柱に取付けてください。



- 向きを確認して取付けてください。
- スクリーンアタッチメント上部をフレームカバーに押し付けて取付けてください。
- レベルを正確に合わせてください。

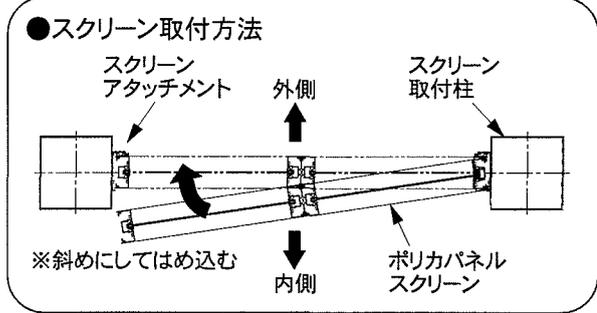


●スクリーンアタッチメント取付詳細図

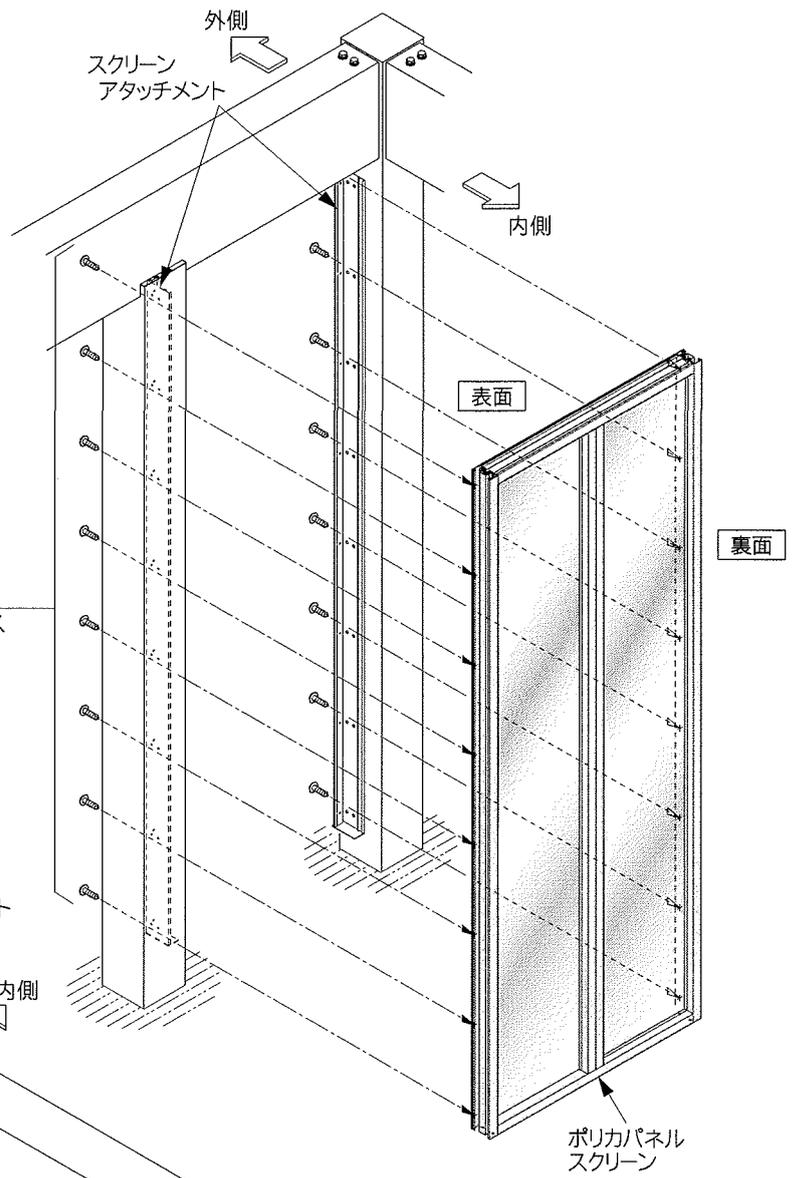


④ポリカパネルスクリーンをスクリーンアタッチメントに取付けてください。

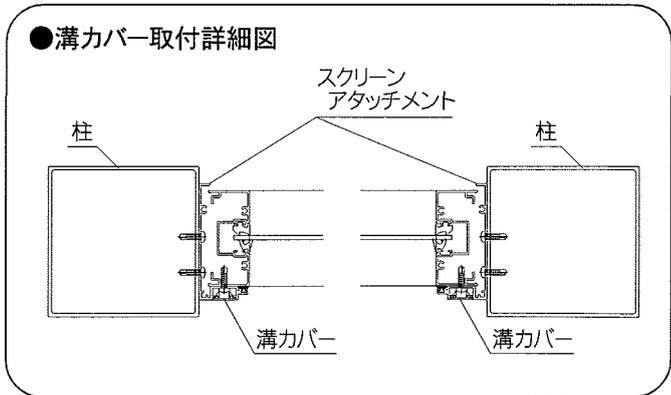
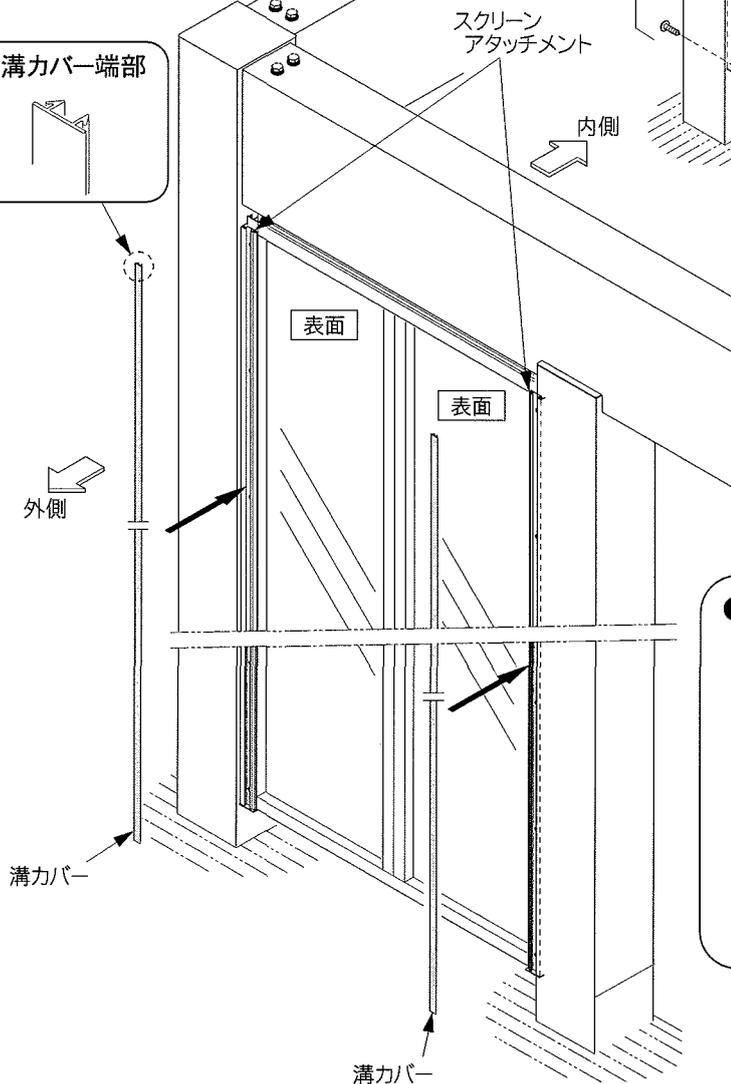
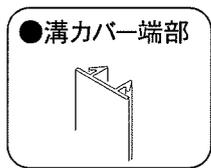
- ポリカーボネート板の裏面を内側に向けてください。
- パネルがねじれていないことを確認してください。



φ 4×16
セルフドリリングビス
(細目)



⑤溝カバーを、スクリーンアタッチメントに取付けてください。



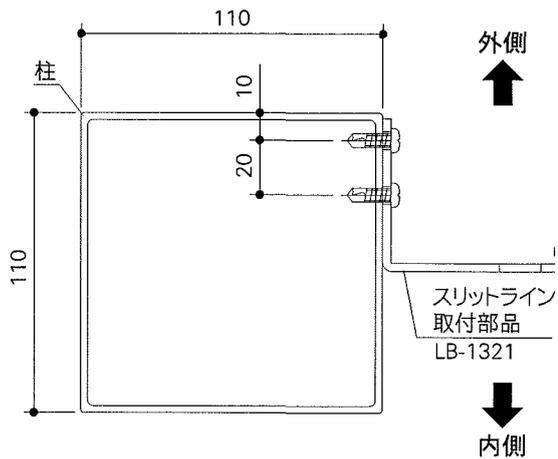
II スクリーンの取付け

①スリットライン取付部品をスクリーン取付柱に取付けてください。



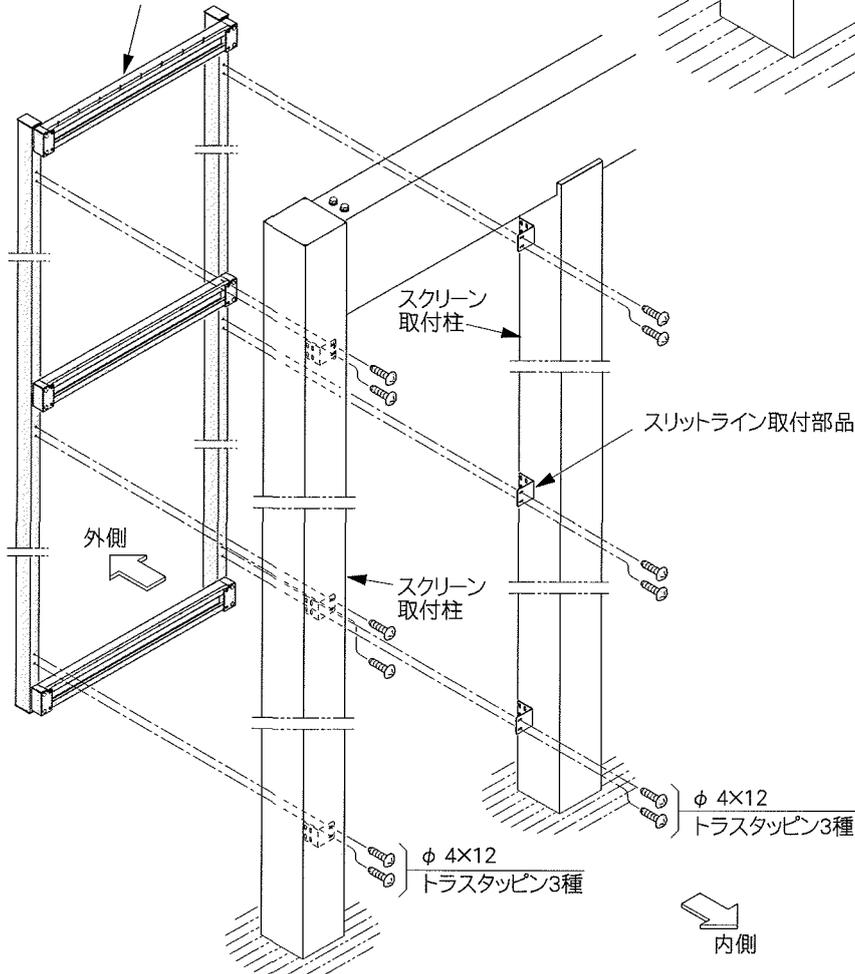
- 向きを確認して取付けてください。
- レベルを正確に合わせてください。
- パーゴラ柱の場合はφ5×16トラスタッピン3種で取付けてください。

●取付詳細図

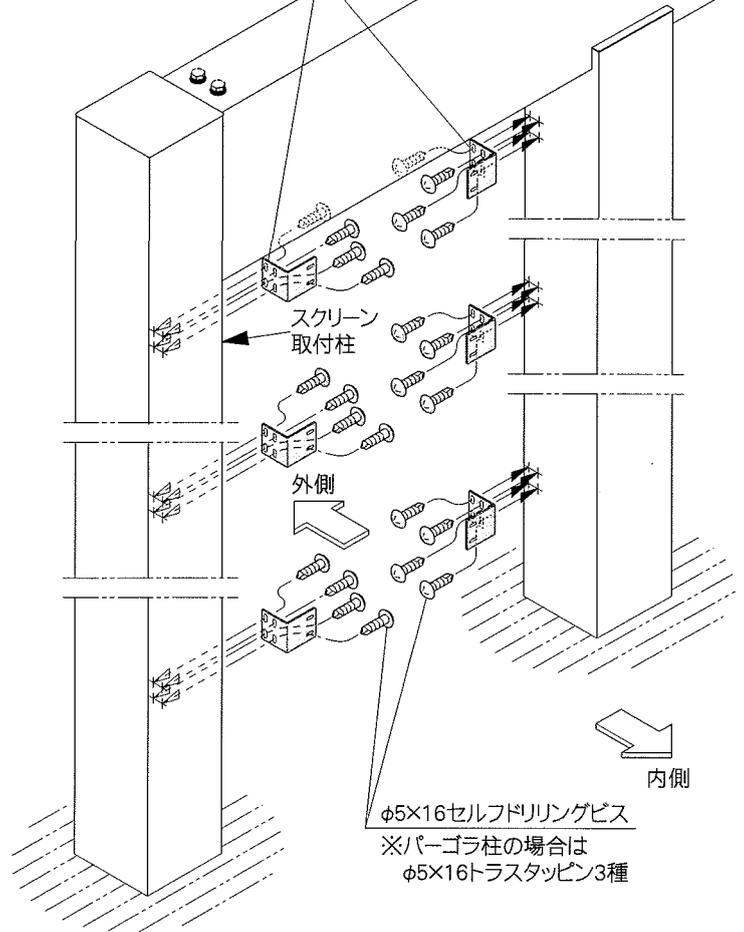


②たて格子端部用を、スリットライン取付部品に取付けてください。

スリットラインスクリーン
(たて格子端部用・胴縁のみ)



スリットライン取付部品
LB-1321

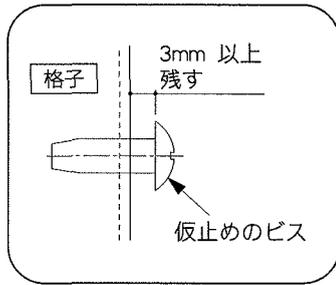
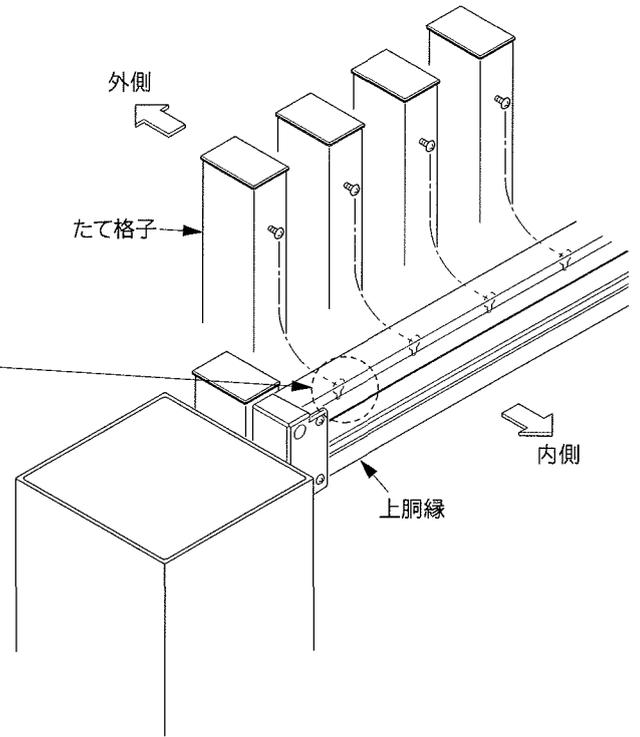
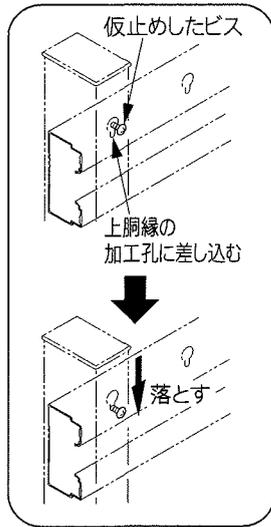
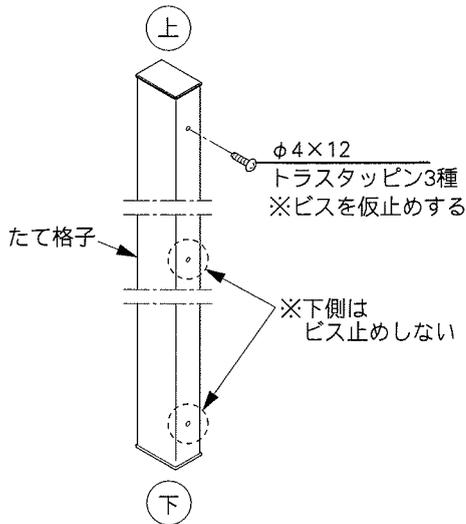


φ5×16セルフドリリングビス
※パーゴラ柱の場合は
φ5×16トラスタッピン3種

Ⅲ たて格子の取付け

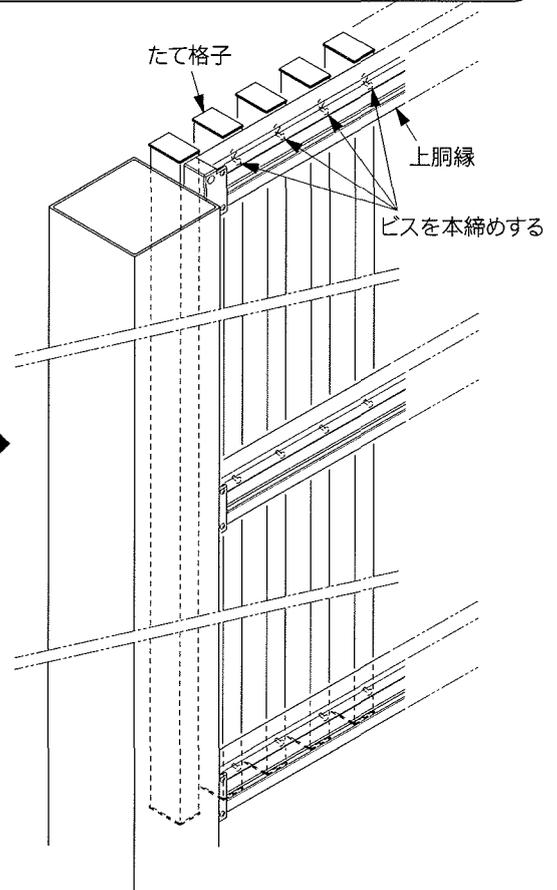
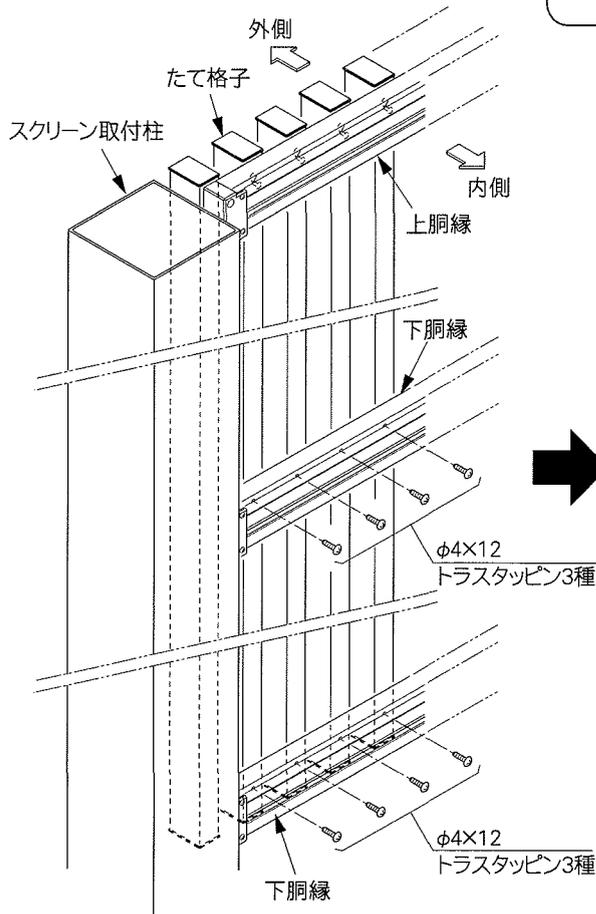
①たて格子の上端部に、ビスを仮止めしてください。

②上胴縁の加工孔に、仮止めしたたて格子のビスを引っ掛けてください。



③たて格子を、位置調整後「下胴縁」→「上胴縁」の順にビス止めしてください。

! 「下胴縁」→「上胴縁」の順序で格子をビス止めしてください。
※上胴縁から先に取付けると、下胴縁の取付孔位置が合わなくなることがあります。



④全てのたて格子を取付けた後、レベルと面が合うように取付けを調整してください。

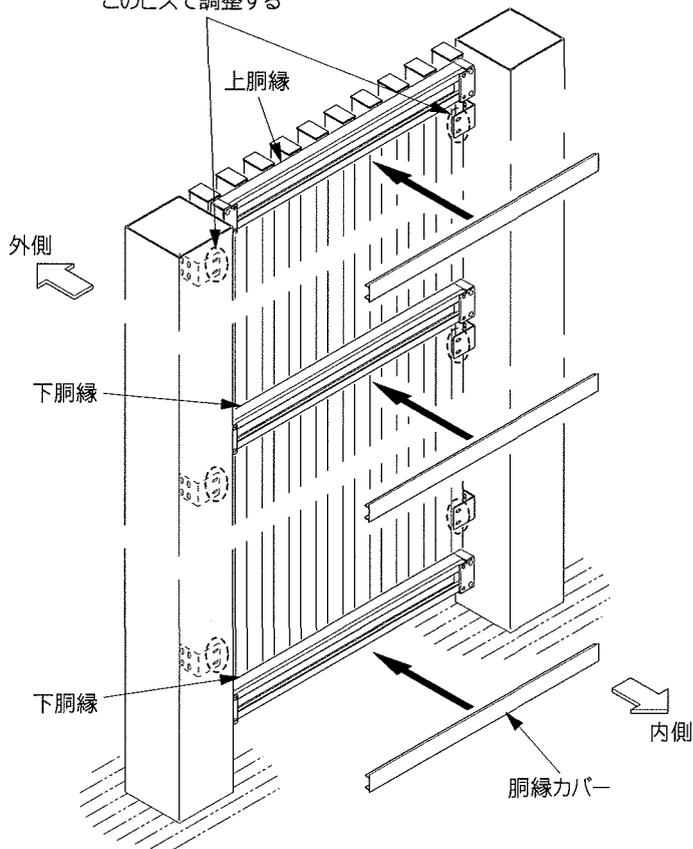
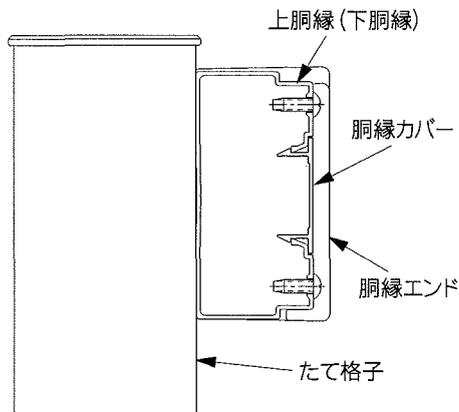
※スクリーン本体の取付はこのビスで調整する



スリットラインスクリーン本体の取付位置の調整は、スリットライン取付部品のビスで行ってください。

⑤各ビスに緩みがないことを確認してください。

● 胴縁カバー取付詳細図



⑥胴縁カバーを胴縁にはめ込んで取付けてください。

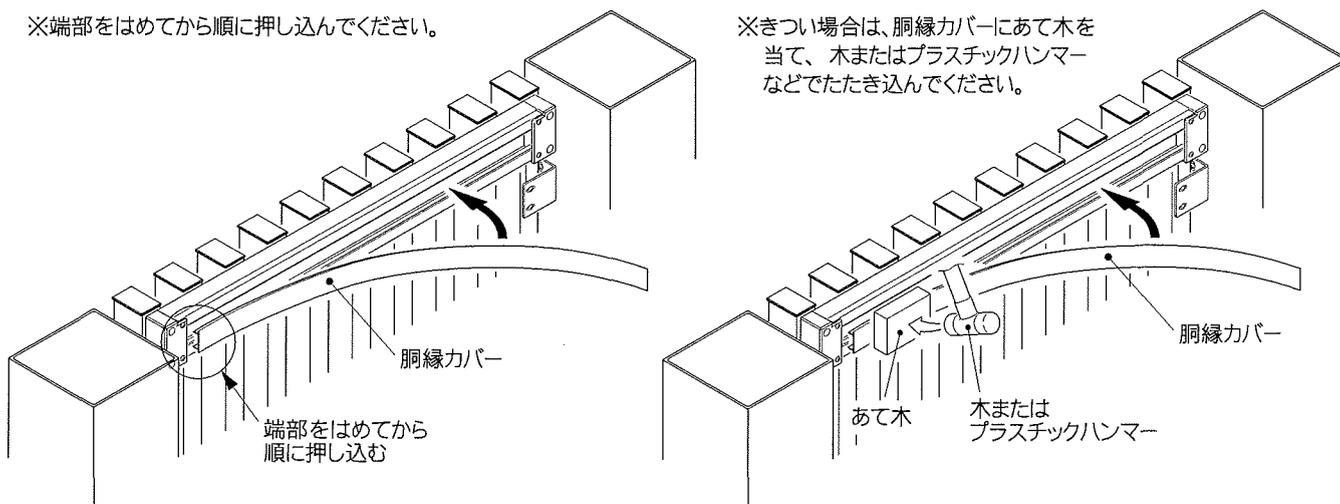


取付前に、格子の取付けが完了していることを確認してください。
※胴縁カバーの取付後は、格子を取付けることができません。

● はめ込みのポイント

※端部をはめてから順に押し込んでください。

※きつい場合は、胴縁カバーにあて木を当て、木またはプラスチックハンマーなどでたたき込んでください。



■施工完了時の注意事項

- ビス・ボルト類が確実に締め付けられているか確認してください。
- 使用上危険な箇所等がないか点検してください。
- コーキングが確実に行われているか確認してください。

■施工工事店様、販売店様へのお願い

- この取付説明書は、施工完了後施主様にお渡ししてください。
- 取扱説明書に基づき、商品の使用方法、保守点検方法およびメンテナンス方法を必ず施主様に説明してください。

施 工 完 了 日	年	月	日
施 工 工 事 店		TEL ()	-
販 売 店		TEL ()	-

 **新日軽株式会社** この商品についてのご質問やご相談は
右記の窓口にお問い合わせください。 お客様相談室  **0120-37-2534**

新日軽インターネットホームページ <http://www.shinnikkei.co.jp>